

令和元年度

第34回

ふるさと

手づくり郷土賞

大賞
部門

一般
部門



国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure and Transport

手づくり郷土賞

第34回

◆手づくり郷土賞について	4
◆手づくり郷土賞受賞記念発表会～グランプリ 2019～	6
◆講評	
全体講評	10
選定委員講評	11
◆大賞部門	
① 通りの地域資源を活かした『大正浪漫調』のまちづくり 福島県会津若松市	14
② 城下町松代に学び、城下町松代を育む 長野県長野市	16
③ 『船参宮の再興が過疎地域を担う』 三重県伊勢市	18
④ もり・かわ・うみを育むふるさとの流域づくり 山口県山口市	20
◆一般部門	
① 函館湾岸価値創造プロジェクト～地域遺産を活用した地域再生の取組～ 北海道函館市	22
② 帯広まちなか歩行者天国～市民がつくり・市民が楽しみ・市民が支えるオビヒロホコテン～ 北海道帯広市	24
③ 震災からの復興を世界へ発信！～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～ 福島県広野町	26
④ 嫁入り船復活プロジェクト「水郷の花嫁さんは船で行く」 新潟県新潟市	28
⑤ 水の都おおがき舟下り・たらい舟 岐阜県大垣市	30
⑥ 川で遊び、川に学び、川と暮らす「おとがワ!ンダーランド」 愛知県岡崎市	32
⑦ 市民が守り育てるバラ園 京都府綾部市	34
⑧ 久宝寺寺内町みんなで作る燈路まつり 大阪府八尾市	36
⑨ みんなで取り組む、薬草とハーブのむらづくり 奈良県下市町	38
⑩ 佐波川の新しい空間 そして未来へ！～小野水辺の楽校～ 山口県防府市	40
⑪ 希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成～インフラ『愛』もあわせて造成～ 徳島県徳島市	42
⑫ 地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台 徳島県三好市	44
⑬ 人との繋がりを広め、古街の再生を～うたづの町家とおひなさん～ 香川県宇多津町	46
⑭ 暮らしを継承する八女福島の町家再生と地域活性化 福岡県八女市	48
⑮ 高来町の魅力再発見！～本明川干陸地の利活用～ 長崎県諫早市	50
⑯ 川で生まれて 川で育って 川で生きる～水守のいる町 川尻(緑川水系加勢川)～ 熊本県熊本市	52
⑰ 道の駅を核とした地域振興～道の駅の役割と住民とのネットワーク構築～ 熊本県阿蘇市	54
⑱ 山国川奇譚～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～ 大分県中津市	56
⑲ 記紀の道～地域の宝をつなぎ心を育む～ 宮崎県西都市	58
⑳ やんばる奥川の自然環境共生型地域づくり 沖縄県国頭村	60
◆資料編	
年度別テーマ一覧	62
選定案件一覧	64

ふるさと
手づくり郷土賞 第34回

大賞
部門

一般
部門

1 函館湾岸価値創造プロジェクト
～地域遺産を活用した
地域再生の取組～

2 帯広まちなか歩行者天国
～市民がつくり・市民が楽しみ・
市民が支えるオビヒロホコテン～

3 震災からの復興を世界へ発信！
～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～

4 嫁入り船復活プロジェクト
「水郷の花嫁さんは船で行く」

1 通りの地域資源を活かした
『大正浪漫調』のまちづくり

2 城下町松代に学び、城下町松代を育む

5 水の都おおがき舟下り・たらい舟

6 川で遊び、川に学び、川と暮らす
「おとがワ！ンダーランド」

7 市民が守り育てる
バラ園

3 『船参宮の再興が
過疎地域を担う』

11 希少種保護をきっかけとした
人工海浜への愛着心育成
～インフラ『愛』も
あわせて造成～

13 人との繋がりを広め、
古街の再生を
～うたづの
町家とおひなさん～

12 地域の活動で
よみがえった
「祖谷」の
襖絵からくり舞台

4 もり・かわ・うみを育む
ふるさとの流域づくり

18 山国川奇譚
～鶴市花傘鉾神事保存・
伝承事業～

14 暮らしを継承する
八女福島の町家再生
と地域活性化

15 高来町の魅力再発見！
～本明川干陸地の
利活用～

16 川で生まれて
川で育って 川で生きる
～水守のいる町 川尻
(緑川水系加勢川)～

17 道の駅を核とした
地域振興～道の駅の
役割と住民との
ネットワーク構築～

19 記紀の道
～地域の宝をつなぎ
心を育む～

20 やんばる奥川の
自然環境共生型
地域づくり

10 佐波川の
新しい空間
そして未来へ！
～小野水辺の楽校～

9 みんなで
取り組む、
薬草とハーブの
むらづくり

8 久宝寺寺内町
みんなで作る
燈路まつり

手づくり郷土賞ふるさとについて

「手づくり郷土賞」の背景 および目的

日本の各地で、地域特有の自然や歴史、伝統、文化や地場産業等を貴重な地域資源として見直し積極的に活用した、魅力ある地域づくりの事例が数多く生まれてきています。

「手づくり郷土賞」は、このような地域活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。また、これらの好事例を広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

「手づくり郷土賞」は昭和61年度に創設され、令和元年度で34回目の開催となる国土交通大臣表彰です。

令和元年度は、地域の魅力や個性を生み出している、社会資本*及びそれと関わりがある優れた地域活動が一体となった成果を表彰する「手づくり郷土賞（一般部門）」、これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、なお一層の活動の充実が行われるなど地域づくりに貢献しているものを表彰する「手づくり郷土賞（大賞部門）」の2部門にて実施しました。

このほか、「手づくり郷土賞受賞記念発表会 ～グランプリ2019～」を開催し、受賞団体の中から、一般部門・大賞部門それぞれのグランプリと、ベストプレゼン賞を決定しました。

*原則として社会資本は国土交通省が所管するもの

「手づくり郷土賞」の 選定対象

◆「手づくり郷土賞（一般部門）」

（募集対象）

地域の魅力や個性を創出している、社会資本及びそれと関わりのある地域活動が一体となった成果

（選考のポイント）

- ①社会資本の整備・維持管理・利活用にあたっての創意・工夫（地域特性を踏まえた整備・維持管理上の工夫、地域資源としての活用・育成等）
- ②地域活動における創意・工夫、取組の独創性（新しい発想、住民自ら考え工夫を凝らした取組等）
- ③地域づくりへの成果及び波及効果（地域への思いに富んだ取組、地域づくりの枠を越えた効果等）
- ④今後の活動の継続性・発展性（住民が長く活動を続けられる仕組み、周囲を広く巻き込む工夫等）
- ⑤他の参考となるような先進性・先導性
- ⑥その他（上記以外の特に優れた内容）

◆「手づくり郷土賞（大賞部門）」

（募集対象）

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞した、社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含む成果（たとえば、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を含み内容が更に充実している成果、これまでに受賞した社会資本又は社会資本と関わりのある活動を核とした周辺エリアを含む成果など）

（選考のポイント）

一般部門の選考のポイントに加え、大賞部門においては以下のポイントも重視しています。

- ⑦社会資本の地域への定着状況（地域のシンボルとして広く認識されている、多くの地域住民が日常的に利用している等）
- ⑧活動の継続状況（規模を広げながら着実に継続している等）
- ⑨活動の発展状況（新たな取組を創出している、他地域へ波及している等）

募集方法と選定

社会資本を有効活用し地域づくり等に取り組む活動団体が単体、又は社会資本を管理する地方公共団体（都道府県、市区町村）との共同で応募するものとします。地方整備局等で受け付けた応募資料とともに、学識者等からなる「手づくり郷土賞」選定委員会による厳正な審査をした上で成果を選定します。

選定結果

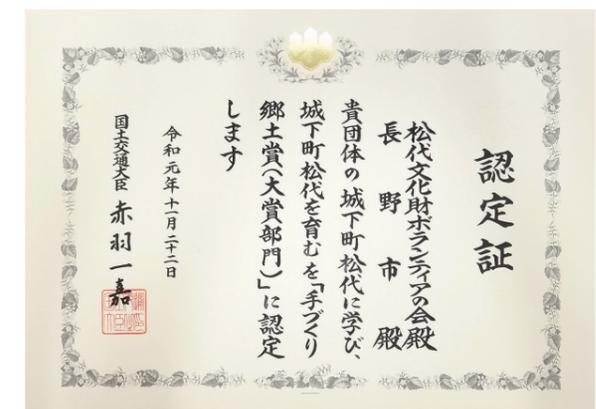
令和元年5月から7月にかけて募集を行い、全国から「手づくり郷土賞（一般部門）」に38件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に7件、合計45件の応募がありました。

令和元年10月に開催された「手づくり郷土賞選定委員会」において、各選定委員により様々な観点から選考が行われ、「手づくり郷土賞（一般部門）」

に20件、「手づくり郷土賞（大賞部門）」に4件、合計24件が選定されました。

認定証の交付

受賞団体には、各地方整備局長等を通じて、認定証が授与されるとともに、副賞として盾が贈呈されました。



認定証



副賞（盾）

受賞記念発表会

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞受賞記念 発表会の概要

昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰「手づくり郷土賞」は、令和元年度で34回目を迎えました。34回目となる令和元年度は、「手づくり郷土賞受賞記念発表会 ～グランプリ2019～」を開催する運びとなりました。発表会では、令和元年度手づくり郷土賞の選定団体全24団体からプレゼンテーションいただき、手づくり郷土賞選定委員会の選考により、一般部門、大賞部門それぞれのグランプリを決定しました。また、グランプリのほか、会場参加者の投票により、ベストプレゼン賞も決定しました。

【手づくり郷土賞受賞記念発表会の概要】

目的：手づくり郷土賞に選定された優れた地域づくり活動を広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が推進されることを目的として開催

日時：令和元年12月14日（土）
12時30分～16時10分

場所：政策研究大学院大学 1階
想海楼（そうかいろう）ホール
（東京都港区六本木7-22-1）

参加者：約130人

手づくり郷土賞受賞記念 発表会の開催結果

1. グランプリ等受賞団体の決定方法

「手づくり郷土賞受賞記念発表会 ～グランプリ

2019～」では、受賞団体の中から、一般部門、大賞部門それぞれのグランプリを決定します。また、会場の皆さんからの投票により、ベストプレゼン賞を決定します。

(1) グランプリ（一般部門、大賞部門）

- ・グランプリについては、一般部門、大賞部門の各部門で、最も優れている活動を選定委員の合議により決定します。
- ・選定委員は、各団体からのプレゼン及び応募資料を踏まえ、下記に示す評価のポイントにより、総合的に評価します。

<評価のポイント>

- ① 活動内容が優れていたか。
- ② 活動内容や活動の意気込みが伝わったか。
- ③ プレゼンが工夫されていておもしろかったか。

(2) ベストプレゼン賞

- ・ベストプレゼン賞については、会場の皆様から投票いただき、部門を問わず、最も獲得票の多い団体に決定します。

2. 応募団体によるプレゼンテーション

各団体から活動のプレゼンテーション（発表3分、質疑3分）をしていただきました。



プレゼンの様子



会場の様子

3. グランプリ等受賞団体の発表・講評

すべての団体のプレゼンテーションが終わった後、会場からの投票・集計、選定委員によるグランプリの審査を行い、鈴木委員長より受賞団体の発表を行いました。最後に選定委員から講評をいただきました。

<受賞団体の発表・感想>

グランプリ2019（一般部門）／

■ 川で遊び、川に学び、川と暮らす 「おとがワ！ンダーランド」

おとがワ！活用実行委員／愛知県岡崎市



一般部門のグランプリという大変光栄な賞をいただき、ありがとうございます。公と民が連携してまちづくりに取り組んでおります。公は黒子に徹して、頑張っているのは民だと思っています。公と民が連携した取り組みが評価されて、ありがたく思います。これからもまちづくりに励んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

グランプリ2019（大賞部門）

■ 城下町松代に学び、城下町松代を育む

松代文化財ボランティアの会／長野県長野市



大変名誉ある賞をいただき感謝しています。松代文化財ボランティアの会は今年で20周年を迎え、これまで394名が活動してきました。長野市教育委員会と松代文化財等管理事務所の職員の皆さまの絶大な応援があって今日を迎えていると思っております。みんなでいただいた大賞でございます。本当にありがとうございました。

ベストプレゼン賞2019

■ みんなで取り組む、薬草とハーブの むらづくり

へいばら
平原区自治会むらづくり委員会／奈良県下市町



ご来場の皆さまの投票で選んでいただきました。五十数名の小さな村ですが、受賞を聞いて住民も喜んで作業をしてくれるかと思えます。小さなチャレンジですが、これからも住民一丸となって頑張っていきたいと思えます。またホームページでも発信していきます。ひらがなで「へいばら」と検索すると出てきます。これからも見守っていただきたいと思います。

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

<選定委員の講評>

鈴木委員長



どの団体も地域の思いをひとつにして活動しており、非常に魅力的な発表だった。また、地域の中でしっかりと根を張った活動は、日本の宝だと感じた。受賞された団体、地方整備局、地方自治体の方には、今日の様子や受賞したことを発信して、素晴らしいまちづくりの活動を日本に広げてほしい。

関委員



本日のプレゼンでは、長く活動されている団体が多いこと、河川や地域の古民家、歴史的建造物、神事、芸能といった地域の資源を使っていること、多くの小学生からお年寄りまでいろいろな方を巻き込んで活動してきたことの3つの特色があった。この3つは、経済、環境、社会の好循環を表している3要素で、SDGsにおいても重要だと思う。

秋田委員



手づくり郷土賞の受賞にあたっては、汗をかき、時間をかけ、グループになって力を合わせて高いハードルを乗り越えてここまで来たと思う。大事なことは、活動を続けている理由を仲間で理解・共有することであり。継続の秘訣はなんだろうと時々振り返って大切にしていけることが、今後の活動に繋がっていくと思う。

平野委員



大事なのは、みなさんの活動をどう知ってもらうか。情報をどのように発信していくかが大事になってくると思う。検索する人達の目線に立って情報発信しなければならない。素晴らしい活動を一人でも多くの方に見ていただいて、活動している地域に来てもらえるような取組になっていただきたい。

河野委員



今年は、生態系の維持保存、空き家対策、一度は失われてしまった伝統文化や神事の復活等、放って置いたらなくなってしまうものを次の世代につないでいく取り組みが多かった。世代を問わずまちを作りつなげていくのは素晴らしい取り組みと感じた。一緒に地域を作る地域外の人を、どう増やしていけるかが次のステップかと思う。

福井委員



みなさんの活動は、手づくり郷土賞という名前にふさわしい活動であると思う。今年のキーワードは、地域の活性化、交流人口を増やす、愛着、誇りかと思う。インターネットが発達してネット社会と言われ、人がどうこの社会で暮らしていくかが問われる中で、この地域に住まい、生き続けることの意義を改めて認識した。

4. 記念撮影

参加いただいた団体、選定委員の皆さんで記念撮影を行いました。



受賞団体との記念撮影



発表団体全員との記念撮影

Facebookページによる配信

「手づくり郷土賞受賞記念発表会 ~グランプリ2019~」の開催にあたり、参加者や関心のある方に少しでも団体の活動を知っていただくため、Facebookページにより、事前に各団体の活動PR

を配信しました。また、当日には発表会の様子を配信しました。

(手づくり郷土賞 Facebook ページ)

<https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/>

全体講評

手づくり郷土賞は、昭和61年度に創設され、令和元年度で34回目を迎えます。今年度も、全国各地から、数多くの優れた取組の応募をいただきました。それぞれの地域を良くしていこうという想いが伝わってきて、甲乙付けがたいものばかりでした。

今年度も、昨年度に引き続き「手づくり郷土賞受賞記念発表会 ～グランプリ2019～」を開催しました。発表会では、手づくり郷土賞の受賞団体の皆様にプレゼンテーションを行っていただき、団体の熱意や思いに触れることができ、選定委員会としても大変有意義で貴重な時間を過ごすことができました。

また、グランプリに参加した多くの団体の方々から、「他の団体の活動を聞いて大変有意義であった」などのご意見をいただきました。このような有意義な時間を共有できたことは、ひとえに受賞団体の皆様のおかげです。改めて感謝申し上げます。

今後も、受賞された団体および地域においては、活動の継続および更なる発展にご尽力いただくとともに、各々特徴ある地域づくりが進んでいくことを、選定委員会一同期待しています。

第34回「手づくり郷土賞」選定委員会

- | | |
|------------------|---|
| 委員長：鈴木 伸治 | 横浜市立大学国際教養学部 教授 |
| 秋田 典子 | 千葉大学大学院園芸学研究科 准教授 |
| 河野 まゆ子 | 株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員 |
| 関 幸子 | 株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役 |
| 平野 龍平 | 富士急行株式会社 社長室アドバイザー
／一般財団法人コレゾ財団 代表理事 |
| 福井 恒明 | 法政大学デザイン工学部 教授 |

(敬称略)

選定委員講評

鈴木 伸治 委員長

手づくり郷土賞を受賞された団体および関係者の皆様、選定委員会を代表し、受賞を心よりお慶び申し上げます。

大賞部門のグランプリを受賞された松代文化財ボランティアの会の活動は、文化財ボランティアを基本としながらも、松代における歴史を活かしたまちづくりへと広がりを持ち、インバウンド観光への対応など、着実に発展を遂げてきたことが評価されました。

一般部門のグランプリである、おとがワ！活用実行委員会の活動は河川空間の実験的な活用が多くの人を巻き込んで、河川空間活用の公民連携事例として高い評価を得ました。

ベストプレゼンテーション賞を受賞した平原区自治会むらづくり委員会の活動は高齢化と人口減少がすすむ自治会の皆で取り組む活動の楽しさが伝わるプレゼンテーションが評価されました。

いずれの団体も地域の社会資本の活用に共感する人たちの参加を得て、活動の輪が広がり、レベルアップを続けています。そこには様々な成功と失敗、気づきと工夫、努力とアイディアの積み重ねがあることと思います。それこそがまちづくりのダイナミズムであり、人口減少時代の都市と地域をささえていくヒントがあります。

今回手づくり郷土賞を受賞されたすべての団体は、地域におけるまちづくりの成功例であり、ぜひその活動で得られた経験やノウハウを地域で広げていただき、まちづくりの輪を広げていただきたいと思っています。

秋田 典子 委員

今年度、初めて手づくり郷土賞の選定委員を務めさせていただきました。

河川堤防やダム、道路などの土木構造物と、手づくりという行為、そして郷土（ふるさと）という人の想いの3つの要素を繋げる取り組みが、それぞれの地域でどのような方々によってどのようにチャレンジされているのかを知ることが出来る、とても貴重な機会となりました。審査という場ではありますが、いずれも甲乙付け難い取り組みばかりで、日本全国の様々な地域で地元の方々が汗を流して郷土づくりに精一杯取り組んでおられる姿に感銘を受けました。

事前審査、発表会、交流会の全体を通して最も印象に残ったことは、「継続する力」です。今回、表彰された団体は、いずれも活動や団体存続の危機を乗り越えていらっしゃいました。過去に表彰された団体も同様だと思われます。郷土づくりの活動は、楽しく華々しいことばかりではなく、活動の9割以上が地味で辛抱強さが必要な作業であると言っても過言ではありません。今回、推薦された団体はどれも行政との連携や何らかの形で行政のサポートがあるものですが、それで継続には相当なエネルギーが必要だったと推察されます。何度も荒波を乗り越え、今日まで活動を続けて来ることができたからこそ、表彰された団体の方々には揺るぎない自信と、現状を少しでも改善しようとする意欲を強く感じました。今回の表彰が、今年度表彰された団体だけでなく、過去に表彰された団体や、未だ表彰されていない団体も含めて、地域で努力をされている方々の「継続する力」への一助となることを願っています。

福井 恒明 委員

手づくり郷土賞を受賞された皆様に心よりお祝い申し上げます。

審査をしていると、応募書類で理解していたことと、発表でわかったことに大きな差があることがあります。その意味で発表会当日に印象深かったものが2件ありました。

平原自治会むらづくり委員会・下市町の「みんなで取り組む、薬草とハーブのむらづくり」は、応募書類では「道路緑化に採用したハーブを特産品にして販売した」という文字通りに理解していました。ところが発表を伺うと、ハーブの活用方策について様々に検討され、多くの方々が関わっており、本格的で充実した活動の姿が見えました。もっと詳細を知りたいと感じ、もっと日本中に知られるべきだと考えました。

函館湾岸価値創造プロジェクトは、コンクリートに注目してツアーやシンポジウムなどを行っているという紹介でした。発表会後の懇親会場でいただいた「コンクリートラスク」はコンクリートを模した堅いお菓子（おいしい）です。コンセプトがわかりやすくパッケージも凝っていてかなり訴求力のあるものでした。ただ、ネット検索しても出てきません（講評執筆時点）。これは本当にもったいない。

地域活動を充実させ、継続させるには、広報も重要だと考えます。特に活動を説明するには、問題意識はともかく、具体的にどんな取り組みが進んでいるかを強調することで伝わりやすくなると思います。皆様の活動が多くの方に知られることで、さらに活動に弾みがつくことを願っています。

平野 龍平 委員

受賞団体の皆さん、おめでとうございます。地域を少しでも良くしようと、活動を続けておられる皆さんに心より敬意を表します。今や、地方のどの地域も少子高齢化、過疎化が大きな問題となっていますが、地域外からの交流人口を増やすことができれば、活性化にも繋がるのは明らかです。

インターネットやスマホが急速に進化、普及して、検索結果で行動する時代になり、「検索されないバスは走っていないのと同じ」と、地域内公共交通存続のため、バスダイヤのオープンデータ化を進め、外国人観光客を増やした地方行政職員がおられますが、皆さんの素晴らしい活動をより多くの方々に知っていただき、交流人口を増やすためにも、相手にしっかり伝わる情報発信が重要です。

この賞の応募書類やプレゼンも云いたいことだけを述べるのではなく、相手の立場に立った伝え方が大切で、一般部門の岡崎市さんは、活動されているお子さんの目線で発表されたことで、聞き手に活動内容がずっと届き、グランプリ獲得に繋がりました。交流人口の拡大、地域活性化するには、是非、情報発信手段の一つであるプレゼン力も、磨いていただきたいと思います。

参加された全ての団体の皆さんの今後益々のご活躍と活動のご発展を祈念申し上げます。

関 幸子 委員

今年度の手づくり郷土賞を受賞された地域、団体の方々に心よりお喜び申し上げます。この賞は、社会資本と関わりをもつ地域づくりの優れた取組を推進するため表彰するもので、今年度は、一般部門20件、大賞部門4件が選定されました。

一般部門、大賞を受賞された取り組みは、いずれも長年にわたり地域の人々が自治会や企業、大学等の地域団体と連携して、一丸になって取り組んできた熱意が伝わるものでした。その多くは、地域の河川や、歴史的な家屋という形ある社会資本だけでなく、伝統や文化などの無形の資源を活用して、観光の活性化事業、地域コミュニティを推進事業、子供たちの人材育成事業、交流人口を増加させる事業、花で地域を美しくする事業等、個性的で魅力的なプロジェクトだったと評価しています。

一般グランプリに輝いた「川で遊び、川に学び、川と暮らすおとがワ！ンダーランド」の活動は、川辺の空間を活かして観光船、カヌー下り等多彩なイベントによる賑わい創出が評価されました。

大賞部門のグランプリとなったのは、「下町松代に学び、城下町松代を育む」であり、長野市松代町の歴史的建造物に来る方への長年のボランティアによるおもてなし取り組みが高く評価されました。

手づくり郷土賞は、地域の取り組みに光を当て表彰することで、活動への励みとなり、郷土に誇りを感じていただけるきっかけになれば幸いです。最後に、受賞されました地域のますますのご活躍を祈念いたします。

河野 まゆ子 委員

手づくり郷土賞を受賞されました地域、団体の皆様に心よりお喜び申し上げます。

令和元年も昨年に続き全国各地で風水害が頻発し、インフラの重要性が強く心に刻み込まれました。そのような環境のなかで、流域に恵みと脅威をもたらす川を取り巻く活動の多様性が印象に残りました。その取組は生態系や景観の保全、防災意識の醸成など多岐にわたり、人々の暮らしにおいてかけがえのない「川」との新しい関係づくりが各地でなされていることを実感しました。特に、一般部門グランプリに輝いた「おとがワ！ンダーランド」は、現代の暮らしぶりに即した人と川との付き合い方を再構築していくひとつのモデルとして育っていくことが期待されます。

大賞部門グランプリを受賞された城下町松代については、活動期間の長さを感じるとともに、地域の歴史文化に対する誇りが、支える方々の活動の源泉になっていると感じました。

地域では、お寺や神社にまつわる地域固有の祭祀や芸能を支える人が減っています。それらの伝統的習慣や祭りを維持・再生する取組が今年は多く見られました。各地域の「失くしたくない文化」を次世代に継承していくために社会資本を活用する、という捉え方は極めて現代的です。社会資本の役割を拡張させ、新しい可能性を見出していく受賞団体の皆さまの活動が更なる発展を遂げていくことを祈念いたします。

通りの地域資源を活かした『大正浪漫調』のまちづくり



福島県 会津若松市
七日町通りまちなみ協議会

1 社会資本の概要

福島県会津若松市は、福島県西部に位置しており、磐梯山や猪苗代湖などに囲まれた自然豊かな街で、多くの観光客が訪れる鶴ヶ城や白虎隊の自刃の地である飯盛山、温泉街などの豊かな自然や美しい風景・歴史・文化などが多く残っています。

その会津若松市にある七日町通りは、JR七日町(なぬかまち)駅から西へ伸びる約800mの古くから城下町の越後街道筋として栄えてきた通りで、明治や昭和初期の蔵や洋館、木造の商家などが数多く残っています。



七日町通り(社会資本)の位置図(会津若松市街図)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

七日町通りは、明治・大正・昭和を彩るレトロな建物が多く立地しています。平成4年、全国に先駆けて会津若松市景観条例が制定され、七日町通りでは、レトロなまちなみ景観を基軸としたまちなみづくり推進のため、いち早く組織化を進め、平成6年に「七日町通りまちなみ協議会」を設立しました。

地域資源である「通りのまちなみ景観」を活かした『大正浪漫のまちづくり』というコンセプトを基に、数多く残っている明治や昭和初期の蔵や洋館、木造の商家など地域資源とも言えるレトロなまちなみを活かし、自然や歴史、文化などと連携も深めながら、地域の特性に調和した外観整備を実施したり、

空き店舗対策、人材育成事業などを実施したり、通り全体として「おもてなしのまち(地域)づくり」を進めています。

平成29年度には、地域資源である“芳賀家蔵群”を再生した、「七日町パティオ」を新たな交流拠点としてオープンさせました。

なお、まちなみ整備の推進や修景、賑わいと交流促進を図るソフト面での取組実施にあたっては、専門家や大学教授のアドバイス、学生の若い感性も取り込み、多様な意見を反映しながら持続可能で安定的な体制を整えています。



七日町通り(上の区)



七日町パティオ(中の区)



七日町通り(下の区)

3 活動の成果や波及効果等

これまでに52軒の建物外観の修景を行い、38軒の空き店舗解消につながっています。現在では物販業、飲食業、サービス業などの81店舗が立地し、まちなか観光拠点として、七日町には約30万人の観光客が訪れるようになりました。平成14年に大正浪漫調の洋館に改修した「JR七日町(なぬかまち)駅」には、カフェスペースの機能を持つ「駅カフェ」を併設しました。平成29年度には「七日町パティオ」がオープンし、七日町への来街者の増加に合わせて、売上、集客数ともに年々増加を続けています。



七日町パティオ内でのマルシェの様子



七日町駅舎

4 前回受賞時からの活動の発展内容

滞留拠点「駅カフェ」「七日町浪漫デッキ」などのハード整備に加え、賑わいと交流促進を図るソフト面での取組を積極的に行ってきました。また、今後インバウンドを想定した事業展開も計画し、会津地域における新たな消費拡大への貢献を目指し外国人へ七日町通りの魅力を適時的確に伝える「まちなかガイド」や、宿泊機能を多様化するゲストハウスの整備を予定しています。

喜びの声



受賞者

七日町通りまちなみ協議会
会長 渋川 恵男

コメント

協議会発足当時、七日町商店街は3軒に1軒が空き店舗という状況の中で、会員がそれぞれ手づくりで活性化に取り組んできました。インフラ整備では国や県、市の支援をいただきながら、現在、約30万人の来街者を数えるまでになりました。七日町には自慢できるような大きな施設はありません。地べたに這いつくばって賑わいの創出に努力してまいりました。地方の人口減少が叫ばれる中、私たちは次世代が愛着をもち、七日町に住んでみたいと思えるような街を目指して行こうと思っています。

活動の内容

空き店舗対策や店舗修景、レトロな町並み景観の創出、拠点施設の整備、地域資源の発掘など

活動の経緯

- 平成6年 協議会設立
- 平成10年 地域づくり功労賞
- 平成14年 第17回手づくり郷土賞受賞
- 平成22年 都市景観大賞美しいまちなみ優秀賞
- 平成25年 住まいのまちなみ賞

所在地

福島県会津若松市七日町

活動主体及び連絡先

七日町通りまちなみ協議会 (090-2984-9113)

対象となる社会資本

七日町通り(国道252号) ※管理者:福島県



城下町松代に学び、城下町松代を育む

長野県 長野市

松代文化財ボランティアの会 / 長野市



1 社会資本の概要

長野市松代町は、戦国時代から活躍した真田氏が、江戸時代初めに上田地域からこの地に移された後、明治時代に入るまでの250年間、松代藩十萬石の城下町として発展してきました。長野市内指定文化財のおよそ5分の1が集中する松代は、文化財の宝庫であり、町内には真田家の居城であった松代城跡のほか、伝来した大名道具を収蔵・展示する市立

真田宝物館、江戸時代を中心とした建造物など武家文化の名残が色濃く残っており、歴史的・文化的な風情と落ち着きのある町並みを感じることができます。活動の場にもなっている真田邸、旧文武学校をはじめ、町内の建造物の多くは国史跡などに指定されています。



松代城跡



旧白井家表門



松代藩真田十萬石まつり

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

松代文化財ボランティアの会は、文化財を自ら調査研究すると共に、地域住民や訪れる人に紹介することにより「文化財と人のかけはし」となることを目的に平成11年から松代の歴史的建造物をステージに活動しています。

自発的に学び、楽しく活動する「松代流ボランティアスタイル」による、会員の個性や能力を原動力とした活動は多種多様です。その活動は、湯茶と会員お手製の梅漬けで心のこもったおもてなしを行

うAグループ、学びを基礎に自らの言葉でガイドを行うBグループ、史跡や古文書の調査を行い、松代の魅力を研究し続けるCグループ、箏演奏や茶づくりなど往時の暮らしぶりを感じる体験を提供するDグループの4つからなり、会員の特技を活かした活動と新たな発見により、子供から訪日客に至るまで多くの方々に歴史豊かな城下町松代の魅力を発信し続けています。



湯茶と梅漬けのおもてなし



文化財ガイド



古文書調査



箏の演奏体験

3 活動の成果や波及効果等

平成30年度に延べ8,215人の会員により約24,000人をご案内したボランティアガイドは、その質の高さと広さで内外から好評を得ています。

また、歴史的建造物をステージとした20年に及ぶ活動は、地域における文化財の認識を「見るだけのもの」から次第に「活用しながら維持・保存するもの」へと変え、住民参加、学校教育との関係、行政による町並み整備などと相俟って、城下町松代全体に広がりを見せています。



松代小学校のクラブ活動



景観に配慮された市道の石畳

4 前回受賞時からの活動の発展内容

ボランティアの視点で作成した冊子や子ども向けイベント『真田宝物館であそぼ!』が好評を博すほか、平成31年度からはガイドの語学研修やHPの多言語化などインバウンド対応にも力を入れ、より多くの方々に魅力を伝え続けています。



「ボランティア視点」が好評の出版物



訪日客も笑顔で記念撮影

喜びの声



受賞者

松代文化財ボランティアの会
会長 徳高 雄司 / 長野市

コメント

大変名誉ある賞をいただき感謝しています。松代文化財ボランティアの会は今年で20周年を迎え、これまで394名が活動してきました。今回の受賞はオール松代でいただいた賞だと思っています。グランプリ受賞をさらなるステップに、城下町松代の豊かさを国内外に発信し続けたいと思います。

活動の内容

- ・ 町内文化財のガイド
- ・ 湯茶と自家製梅漬けによるおもてなし
- ・ 歴史的建造物を活かした年中行事の実施
- ・ 子どもや訪日客向けの箏や茶づくりなどの日本文化体験活動
- ・ 自発的学習に基づく調査成果の出版活動

活動の経緯

- 平成11年 松代文化財ボランティアの会設立
- 平成12年 旧白井家表門で湯茶の接待開始
- 平成18年 手づくり郷土賞（地域活動部門）受賞
- 平成28年 「ボランティア通信」通算200号達成

所在地

長野県 長野市松代町

活動主体及び連絡先

松代文化財ボランティアの会 (026-278-9010)
<http://www.grn.janis.or.jp/~ma-vol/>

対象となる社会資本

城下町松代の歴史的建造物 ※管理者：長野市



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

『船参宮の再興が過疎地域を担う』



三重県 伊勢市

特定非営利活動法人

神社みなとまち再生グループ / 伊勢市



3 活動の成果や波及効果等

伝統行事である篠島から伊勢神宮への船による「御幣綱」の奉納は平成 10 年に 70 年ぶりに復活させ今年度 22 回目を迎えることになりました。これまでに約 20,000 人の地域住民が参加しており、地域の観光資源として賑わいを見せています。

また、海の駅舎前に歴史散策パネルを設置し、パンフレットを併用して散策できるまちあるきコースの設定、港の美観形成活動の一環として地元小学校の子供たちによるコンクリート防波堤への壁画作成を行い堤防への落書きを防止するなど、防犯活動の一役を担っています。



御幣綱船歓迎 鼓笛隊演奏

4 前回受賞時からの活動の発展内容

平成 27 年 9 月の係留施設占有許可申請により占有許可事業所として選定されて港の管理運営の一部を担っており、5 ヶ年で不法係留をゼロとする目標に向けて、現在約 9 割 (100 隻) の船に係留許可を出し、許可船には識別用のステッカーを貼付しています。あわせて行政支援として不法係留船の引き上げ作業を請け負うなどの活動を行っています。

所在地

三重県 伊勢市

活動主体及び連絡先

特定非営利活動法人 神社みなとまち再生グループ (0596-21-5582)
http://www.kamiyasirominatomati.com/

対象となる社会資本

一級河川 勢田川 ※管理者：国土交通省
伊勢市神社海の駅 ※管理者：伊勢市

喜びの声



受賞者

特定非営利活動法人
神社みなとまち再生グループ
理事長 中村 清

コメント

私たちは、平成 15 年に NPO 法人を設立し活気あるみなとまちづくりを目標に取り組みをしてきました、平成 25 年の一般部門での受賞以降 6 年が経過し、活動の広がりを評価していただいたものと光栄に思っております。

活動の内容

- ・木造船みずぎの運航による船参宮の再興
- ・おんべだい行事の開催
- ・青空市場 [辰の市] の開催
- ・占有区域の船舶係留管理 等々

活動の経緯

- | | |
|---------|--------------------------------|
| 平成 10 年 | 70 年ぶりにおんべだい行事を復活 |
| 平成 13 年 | はまっこ学童クラブを開設 |
| 平成 15 年 | NPO 法人を立ち上げ |
| 平成 17 年 | 木造船みずぎ運航開始 |
| 平成 18 年 | [海の駅神社]伊勢市の指定管理となる |
| 平成 26 年 | 手づくり郷土賞 (一般部門) 受賞 |
| 平成 28 年 | 不法係留船舶ゼロ化の取り組み、占有区域の管理者指定を受ける。 |

1 社会資本の概要

神社海の駅は、一級河川 勢田川河口部に位置し、古くより、お伊勢さんの海の玄関口として賑わった港町にあります。この港町は、明治時代に伊勢湾に定期航路が開かれてからは、各地から参宮客で賑わいました。物資の積み出し港として、また、沖を通る千石船の風待ち港でもありました。

地方港湾 宇治山田港において、港湾区域を地域住民を主体とする市民や訪れる人々がふれあう新たな広域交流拠点として再生すべく、平成 10 年に宇治山田港整備促進協議会を設置し、提言の中で、神社港地区と、河崎地区とを結ぶ、歴史文化交流軸が示され、「海の駅」の整備等が実施されました。



伊勢市神社海の駅と一級河川 勢田川



伊勢市神社海の駅 駅舎

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

過去には、伊勢神宮等への玄関口として、町が栄えていましたが、交通手段が車へシフトされたことにより、港としての賑わいがなくなっていきました。また、東日本大震災を契機とした港の地震や津波に対する安全対策の実施により、「まち」と「港」が高潮堤防等により分断されるなど、港への親しみが無くなりつつありました。そこで、海の駅等を利用した地域イベントや親子見学等を通じて港の魅力を

発信するとともに、不法係留船対策として係留施設占有許可申請の管理運営を行うなど、日々港の管理を行うことにより地域に一体感を高めています。

また、まちかど博物館の運営、辰の市の開催、高齢者の憩いの場の提供、学童クラブの運営など活動を衰えさせない多岐にわたる活動を実施するなど、工夫を凝らした活動に取り組んでいます。



木造船みずぎで夏休み親子ツアー



辰の市でのぜんざいふるまい



沈没船の引き上げ作業



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

もり・かわ・うみを育む ふるさとの流域づくり



山口県 山口市
榎野川流域連携促進協議会

1 社会資本の概要

榎野川は山口市北部にその源を発し、大小24の支流を持ち、山口盆地から市街地を流れ、周防灘の山口湾に流入する二級河川です。その流域では、古くは大内文化の繁栄をもたらし、明治維新においては、若き志士たちが奔走した歴史のある県都となっています。

また、上流域ではゲンジホテルが飛び交い、中流域ではアユをはじめとした様々な生物が生息する環

境が保全されているほか、下流域では300ha余りの干潟があり、日本の重要湿地500にも選ばれ、絶滅危惧種であるカブトガニやクロツラヘラサギなどの貴重な生息場所になっています。

山口の歴史文化と自然を育んだ榎野川は、今でも保全活動や交流が行われるなど、多くの人々に親しまれる憩いの場になっています。



榎野川の源流



ふしの川漁協まつり



河口干潟に生息するカブトガニ

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

榎野川源流域の豊かな自然を次世代に引き継ぐと、平成13年2月に「榎野川の源流を守る会」を組織し、募金活動を展開し約1,200万円を山口市に寄附し、「四季の森」公園の整備につなげました。

源流域の保全からスタートした活動が流域全体に広がり、ボランティアに感謝の気持ちを伝えるため、山口県が策定した「やまぐちの豊かな流域づくり構想（榎野川モデル）H15.3」とタイアップし、地域

通貨「フシノ」の流通モデル実験に取り組みました。

流域関連団体が「フシノ」を活用しながら、森林整備、河川清掃、干潟再生等の保全活動を継続発展させていきました。また、山口市の伝統工芸品大内人形の作者と連携し、フシノのお殿様、お姫様を流域連携のシンボルとして、山口駅に設置しました。これまでに数多くのボランティアや企業の協力を得て、保全活動や文化面での連携を実施してきました。



整備した四季の森の紅葉



地域通貨「フシノ」



山口駅に大内塗のフシノのお殿様・お姫様の設置

3 活動の成果や波及効果等

上流域では「四季の森」が整備され、下流域ではアサリの漁獲が復活しました。また、環境学習や地元への愛着を育む活動として、森林整備・水辺の教室・干潟再生の活動・野鳥保護活動等としても広がりを見せ、企業のみならず、小学生・大学生・子育て世代の参加があるなど、業種や世代を問わない活動に拡大しています。

この流域全体を対象とした取組は、県内の錦川や島田川等の他流域にも波及しています。



森林整備



水辺の教室



多くの企業の協力



干潟再生の活動

4 前回受賞時からの活動の発展内容

受賞以降、流域内住民のソフト面主体の活動が、源流の碑の設置などハード面の活動、流域外からのボランティア参加や企業等からの御支援により、流域連携の活動の広がりを見せています。

喜びの声



受賞者
榎野川流域連携促進協議会
会長 西嶋 裕作

コメント
これまで、多くの皆様や企業の方の御理解と御協力により、活動を継続・発展することができました。関係者一同感謝申し上げます。
この受賞を励みに、これからも榎野川流域のもり・かわ・うみを育むふるさとの流域づくりに取り組んでいきます。

活動の内容
・榎野川河口干潟再生活動の開催 (H16～)
・地域通貨「フシノ」モデル実験 (H15～H27)
・流域マップの作成

活動の経緯
平成13年 榎野川の源流を守る会発足
平成15年 地域通貨フシノのモデル実験開始
平成17年 手づくり郷土賞（一般部門）受賞
平成25年 プロジェクト未来遺産登録（公社）日本ユネスコ協会連盟
平成29年 榎野川源流の碑設置

所在地
山口県 山口市

活動主体及び連絡先
榎野川流域連携促進協議会 (TEL 083-929-0325)

対象となる社会資本
榎野川、四季の森、きらら浜自然観察公園、河口干潟、山口湾
※管理者 山口県、山口市



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

函館湾岸価値創造プロジェクト ～地域遺産を活用した地域再生の取組～



北海道 函館市

函館湾岸価値創造プロジェクトチーム
(GRHABIP)



3 活動の成果や波及効果等

平成 28 年度から、JTB や地元の観光バス会社の協力を得て「函館湾岸コンクリート物語ツアー」を実施しています。

当初参加者は GRHABIP メンバーのみでしたが、一般募集のみでツアー定員 40 名に到達するようになりました。バスガイドと共にガイドマニュアルを作成し、ガイド 3 名を育成し、地域観光に貢献しています。

ツアーは 3 年連続で催行し、そのアンケート結果、女性の関心が高いことが示されたことから、女性目線による観光コンテンツの開発や情報発信手法を取り入れています。



ツアーの様子。右は試作品の函館湾岸コンクリート物語ラスク。ツアー・フォーラム参加者に配布して好評を得て、実販売に。



喜びの声



受賞者
函館湾岸価値創造プロジェクトチーム
会長 布村 重樹

コメント
活動に賛同しご協力頂いた各方面の多くの方々のご支援のお陰で今回の名誉ある賞を頂き、皆様に感謝申し上げます。
これをきっかけに埋もれたコンクリート遺産に少しでも光が当たる事を願います。インフラを陰で支えるコンクリートの役割と価値を人々の想いと共に、これからも更に紡いで皆様にお届けして行きたいと思っております。

活動の内容
・函館湾岸コンクリート物語冊子を発行
・ボランティア清掃などを実施
・函館湾岸コンクリート物語ツアーや JTB 日帰りコンクリートツアー造成支援などを実施
・地域マネジメント組織の育成、ガイドマニュアルの作成、ガイドの育成などを実施

活動の経緯
平成 27 年 プロジェクトチーム発足
以後、異分野の専門家をメンバーとして招き入れ拡大しながら活動を継続中

1 社会資本の概要

函館湾岸地域には、全国にも名前が知られる五稜郭、ベイエリア赤レンガ倉庫群などがありますが、そんなメジャーな観光地だけではなく、ほとんど知られていない魅力的な地域遺産がたくさんあります。その一つは日本のコンクリート品質管理技術発祥の地である函館漁港船入潤防波堤。明治 32 年に完成し、

100 年以上経過した現在でも現役で機能しています。他にも、多発した大火に対する日本最古のコンクリート寺院や大型の銀行建築、防火線であった銀座通りの耐火建築群などのコンクリート建造物も数多く現存しています。



函館漁港船入潤防波堤
(北海道唯一の石積み構造の防波堤、コンクリートブロックとのハイブリット構造)



夫婦電柱 (現存する日本最古のコンクリート電柱)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成 27 年に民産学官金によるプロジェクトチームを発足。まち歩きコンクリートツアーやバス見学ツアー、フォトコンテスト、各種シンポジウムの開催など積極的に取組を進めています。「コンクリート遺産ツアーマップ」や「函館湾岸コンクリート物語カード」の作成、コンクリートに関する小冊子を発行し、埋もれている地域資源の掘り起こしを進めるとも

に次世代への伝承を目指しています。また、地域の陶芸家とコンクリート工学の専門家がコラボレーションし、コンクリートを使ったペン立てや置物を製作する新たなものづくり体験プログラムを開発するなど、市民の地域資源学習ツールや新たな観光ビジネスとしての可能性を検証することができました。



函館湾岸コンクリート物語の小冊子



フォトコンテストを実施
受賞作品等でコンクリートカードを作成



コンクリートを使用したものづくり体験

所在地
北海道函館市昭和 3 丁目 23 番 1 号 (株)ノース技研内

活動主体及び連絡先
函館湾岸価値創造プロジェクトチーム
事務局 山田かおり、対馬 (つしま) 0138-43-6500
HP : grhabip.jp

対象となる社会資本
函館漁港船入潤防波堤 等 ※管理者：北海道 等



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

帯広まちなか歩行者天国 ～市民がつくり・市民が楽しみ・ 市民が支えるオビヒロホコテン～



北海道 帯広市
帯広まちなか歩行者天国実行委員会

1 社会資本の概要

北海道十勝の中心都市である帯広市は、豊かな自然環境と快適な都市機能が共生する「田園都市」です。その中心市街地には、JR 帯広駅やバスターミナルといった交通拠点、百貨店をはじめ各種専門店や飲食店が集積した商店街、公共施設、事業所、官公庁など様々な都市機能が集積しています。特に平原通(道

道 26 号) とアーケードのある広小路(市道) が交差する通りは街の中心の象徴的なエリアです。

実行委員会では、この一帯約 420 m の道路空間を活用し、6 月から 9 月までの毎週日曜日に歩行者天国(オビヒロホコテン)を開催しています。



平原通(道道 26 号)



アーケード(広小路)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

帯広市では、市街地が拡大した一方、中心市街地は空洞化・衰退化が急速に進んできました。

こうした状況に危機感を持った市民有志が、中心市街地に賑わいを取り戻そうと「帯広まちなか歩行者天国実行委員会」を設立し平成 18 年にオビヒロホコテンがスタートしました。

開催から 14 年目の現在でもボランティア主体で運営しており、低予算での継続的な活動を可能にし

ています。

また、イベントに参加するグループを年齢・立場を問わず市民から応募することで多様なコンテンツが集まり、世代を問わず楽しめます。

さらに、団体や学校を除き、個店での飲食出店を行わないことで、来場者が周辺飲食店へ回遊することを狙っています。



市民から集まる多様なコンテンツ



来場者が自由に参加できるイベントも



ボランティアや参加者が協力しながら設営・撤収

3 活動の成果や波及効果等

現在、オビヒロホコテンは、中心市街地で夏の間毎週行われるイベントとして市民の皆さんに広く親しまれています。

シーズン合計のべ 200 以上の参加グループ、のべ約 400 名の運営ボランティアが参加し、10 万人以上が来場するようになりました。

開催日の歩行者通行量は開催以前に比べて 1.5 倍から 3 倍にまで回復し、近隣店舗の売上増など地域の経済効果にも寄与しています。また、これまでまちなかを訪れることの少なかった若い世代もこのイベントをきっかけに足を運ぶことで、中心市街地における賑わいの創出と地域活性化に寄与しています。



幅広い年代が参加・来場



高校の学校祭イベント



参加者と来場者の交流



家族連れも多く訪れる

喜びの声



受賞者
函帯広まちなか歩行者天国実行委員会
実行委員長 細川 吉博

コメント
この度の受賞、心から感謝申し上げます。14 年の実績をご評価頂いたと思いますが、ここには多くのメンバーの知恵と労を惜しまない行動力がありました。そして何より、市民を始め多くの方々のご参加があってこそだと理解しています。改めて皆様へ感謝申し上げます。
当初有志によって始められたイベントが今や夏の一大イベントに発展しました。これからも未永く当事業が市民の手づくりにて続きますように肝に命じて参ります。ご支援の程宜しくお願い致します。

活動の内容
歩行者天国の企画～開催～運営

活動の経緯
平成 18 年
まちなか歩行者天国大作戦
プロジェクト開催
平成 18 年 帯広まちなか歩行者天国実行委員会
(活動開始) 第 1 回歩行者天国開催
以後、毎年活動を継続中

所在地
北海道帯広市西 1 条南 8 丁目 20

活動主体及び連絡先
帯広まちなか歩行者天国実行委員会 (0155-23-4510)

対象となる社会資本
北海道道 26 号帯広停車場線 南 8 丁目・南 9 丁目
／帯広市道南 8 丁目線 西 2 条・西 1 条の一部
※管理者：北海道 十勝総合振興局 建設管理部／帯広市 都市建設部

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

震災からの復興を世界へ発信！ ～「ふくしま浜街道」を子供たちとともに～



福島県 広野町
特定非営利活動法人 ハッピーロードネット



3 活動の成果や波及効果等

昨年度は約3千人の参加があり、現在1万本強の植樹が完了しています。
桜の成長に合わせて全国から桜見学の問い合わせが多く、近年では県の海外誘客事業により海外からも多くの観光客が訪れ、桜見学後、浜通りの復興状況を視察するきっかけとなっており、桜が波及的に福島の復興状況のPR、風評被害払拭に寄与しています。
また、全国から植樹ボランティアを募集することにより、全国に浜通り復興支援のネットワークが形成され、大学生・高校生ボランティアスタッフも加わり、若い世代の人材育成、人材交流、継続的な活動に対する理解が拡大しています。



国道6号（広野町）における草刈りボランティア



植樹をする高校生



植樹した桜の開花状況

喜びの声



受賞者
特定非営利活動法人ハッピーロードネット
理事長 西本 由美子

コメント
子どもたちや全国の皆さんに応援していただいている「桜プロジェクト」や国道6号のゴミ拾いの活動などが評価され今回の受賞に至りました。これまでご支援ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。

活動の内容
国道6号沿線の清掃、ふくしま浜街道・桜プロジェクトの運営など

活動の経緯
平成18年 第1回「こどもといっしょに未来のまちを考えるフォーラム in 相馬」開催（H22まで）
平成19年 第1回みんなでやっぺきれいな6国（現在まで）
平成20年 ハッピーロードネット設立
平成20年 地元高校と地域ボランティアによる地下道花壇の花植えを実施
平成22年 第1回「U-20が未来をつくるハイスクールサミット in 東北」を開催（H29まで）
平成25年 ふくしま桜プロジェクトボランティア植樹開始
平成30年 高校生が被災地で考える防災サミット in Fukushima を開催（現在まで）

1 社会資本の概要

福島県浜通り地方は、東北地方太平洋沖地震により甚大な被害を受けました。原発事故による避難生活は、避難指示の解除が進むものの、若者の帰還への動きが鈍いのが現状です。
その浜通り地方の福島県いわき市から新地町まで縦断する一般国道6号は、幹線道路であり地域の生

活道路でもあります。2020年3月26日に東京五輪の聖火リレーが浜通り地方を出発地点とすることが決まりました。震災からの復興を歩むこの地域を通過することで、被災地の復興を象徴する光景となることが期待されています。



ふくしま浜街道・桜プロジェクト
国道6号（相馬市）におけるボランティア植樹



国道6号清掃ボランティア
「みんなでやっぺ！きれいな6国」

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平成19年に開催した、まちづくりフォーラムで、参加した高校生から「きれいになれば、まちは明るくなる」との提案を受け、その年に国道6号沿線の清掃活動「みんなでやっぺ！きれいな6国」を始めました。
「ふくしま浜街道・桜プロジェクト」は、いわき市から新地町まで浜通り地方を縦断する国道6号に約2万本、全長160kmの桜並木をつくる活動です。

東日本大震災後、いつか帰れる故郷を桜並木で迎えてやりたいとの思いから、高校生と交わした約束を実現するため、平成25年から桜の植樹を開始しました。
これらの活動は、大人になっても地域を愛する心を持ってほしいとの思いから、地元の高校生を中心として、企画・運営・進行を行っています。



国道6号の清掃活動をする高校生たち



国道6号に植樹する高校生たち



草刈りをする高校生たち

所在地
福島県いわき市勿来町 ～福島県相馬郡新地町大字埴木崎

活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 ハッピーロードネット
(0240-23-6172)

対象となる社会資本
一般国道6号
※管理者：国土交通省 磐城国道事務所



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

嫁入り船復活プロジェクト 「水郷の花嫁さんは船で行く」



新潟県 新潟市
横越コミュニティ協議会

1 社会資本の概要

阿賀野川は、栃木・福島県境の荒海山に源を発し、広大な流域と長大な流路を持つ日本有数の大河です。上流の福島県側は阿賀川と呼ばれています。新潟県内の流域は、山間部では溪谷美を見ながらの舟下り、また、平野部では河川公園等の親水空間に人々が集

い、滔々とした流れは人々に親しまれています。小阿賀野川は、新潟市満願寺で阿賀野川から分かれて信濃川に合流している川で、阿賀野川と信濃川を結ぶ船の道として、さらには、阿賀野川の水量を調節する重要な役割を果たしてきました。



阿賀野川と小阿賀野川



満願寺閘門と小阿賀野川

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

かつて陸路がまだ整備されていなかった頃、対岸への行き来は渡し船を使って行われていたと伝えられています。その懐かしい風景を復活させ、人口減少や少子化が進む地域の活性化の一助にしようと婚活事業の一環として始まったプロジェクトです。白無垢姿の花嫁と、紋付き袴姿の花婿が、地域で唯一の船大工による手作りの木船に乗り込み、阿賀野川

～満願寺閘門～小阿賀野川と川を下ります。その後、地域にある国の登録有形文化財「豪農の館 北方文化博物館」を人力車で回遊し人前式を執り行います。地元中学校吹奏楽部によるお祝い演奏や行く先々で観覧者が手を振り祝福します。観覧者を増やすための工夫として写真コンテストを同時開催しています。令和元年度で6年目を迎えました。



地域唯一の船大工による手作りの木船で川を渡る花嫁と花婿



阿賀野川と小阿賀野川を結ぶ満願寺閘門を通る嫁入り船



人力車での回遊

3 活動の成果や波及効果等

写真コンテストの同時開催や事前に観覧スポット等を紹介することで観覧者が増え、認知度も上昇しています。また今年も、出発セレモニーの開催や花嫁花婿の公募、運行ルートを変更して阿賀野川から満願寺閘門を通る当時の舟運風景を復活させ、魅力を増やしました。さらに、江南区のPR事業の一環として、嫁入り船運航中の様子が動画撮影され、区を代表するイベントとしてSNS等で発信されました。嫁入り船の復活は、地域のお年寄りからも『懐かしい風景を見られた。』との喜びの声が聞かれ、行く先々で地元の方々から祝福に包まれる温かい光景は、後世へと語り継ぎたい地域の宝です。



地元中学生によるお祝い吹奏楽演奏



祝福に笑顔で答える花嫁花婿



手を振り祝福する地域の住民



船上がり場でのお出迎え

所在地

新潟県新潟市江南区横越・沢海・木津・小杉

活動主体及び連絡先

横越コミュニティ協議会 (025-385-2111)

対象となる社会資本

一級河川 ①阿賀野川 ②小阿賀野川

※管理者：①国土交通省 阿賀野川河川事務所

②新潟県 新潟地域振興局 新潟地域整備部



喜びの声



受賞者

横越コミュニティ協議会
会長 佐藤 正明

コメント

今回の受賞をきっかけに、横越という地域の魅力を知っていただく機会となったことを大変嬉しく思っております。

また、この事業に関わってくださった全ての皆様に、心より感謝申し上げます。

今後ますます地域活性化の一助となり、地域住民に愛される事業となるよう取り組んで参りたいと思います。

活動の内容

- ・嫁入り船復活プロジェクト
- ・阿賀野川総合学習(小学4年生)
- ・チューリップ染めコサージュ作り
- ・旧国道街灯及び地下道清掃 など

活動の経緯

平成 18 年 協議会設立 (5月)
平成 26 年 嫁入り船復活プロジェクトを開始
以後、活動を継続中

水の都おおがき舟くだり・たらい舟



岐阜県 大垣市

特定非営利活動法人 大垣観光協会 / 大垣市



3 活動の成果や波及効果等

「たらい舟」に乗船できる観光地は新潟県佐渡市と大垣市のみであり、たらい舟による川下りを行うのは全国でもここだけであることは他の都市にはない個性であり、独自性を強調してPRを進めています。

中心市街地に位置する大垣城や「アニメの聖地」等との回遊性を持たせるため、スタンプラリーの開催や通行手形（特典つき共通入館券）販売など、多様な客層と滞在時間を増やす取り組みを展開しています。

乗船場と下船場を繋ぐ歩道に「奥の細道」で詠まれた句の句碑を整備しており、乗船体験後も「奥の細道」の世界観を感じながら、中心市街地を回遊できる仕組みとしています。

このように、滞在時間を増やし、中心市街地の回遊性を高めることにより、多くの観光客の誘客が実現できています。



水門川沿いに整備された「奥の細道」の句碑



「おあむ物語」の舞台となった大垣城と初代藩主・戸田氏鉄公

喜びの声



受賞者
特定非営利活動法人 大垣観光協会
会長 田中良幸

コメント
当協会は、「水の都大垣」「奥の細道むすびの地」を広くPRするため、この事業を実施しております。この度、このような素晴らしい賞を受賞できたことを大変喜ばしく思います。また、この事業実施にあたりご尽力いただいた関係各位にも深く感謝申し上げます。
今回の受賞に奢らず、さらに多くの方にお越しいただけるよう、安心安全の運航につとめてまいります。

活動の内容
・桜のライトアップ
・駅観光案内所の整備
・ボランティアガイド手配 など

活動の経緯
平成 15 年 水の都おおがきたらい舟開始
平成 23 年 水の都おおがき舟下り開始
平成 30 年 駅観光案内所移転・改装
以後、たらい舟 24 艘、舟 10 艘に
拡大し活動を継続中

1 社会資本の概要

岐阜県大垣市の中心地を流れる水門川は、かつての大垣城の外堀であり、国名勝「おくのほそ道の風景地 大垣船町川湊」にみられるとおり水運の拠点として栄える一方で、俳人・松尾芭蕉が「奥の細道」紀行を終えるなど、歴史的・文化的資源を有しています。

大垣市では、奥の細道むすびの地周辺を観光資源とするため、往時の姿を偲ばせるべく修景整備を行いました。

この結果、「おくのほそ道の風景地」として国名勝の指定を受けるとともに、「飛騨・美濃さくら 33 選」に選ばれ、桜の名所としても知られるまでに至りました。

現在は、これらの魅力ある観光資源を誘客に結びつけるため、大垣観光協会と連携して、旅行会社、一般に向けたホームページ、SNS、リーフレットを作成し、情報発信しています。



大垣船町川湊と水門川

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

水門川周辺は、水運が盛んな時期を物流の拠点として過ごしたことから、青果市場が置かれるなど観光地としては活用されてきませんでした。こうした中、大垣観光協会が主催するイベントにおいて、奥の細道紀行を終えた芭蕉が、友人との別れを惜しみながら伊勢に旅立つ様を再現した舟下りや、関ヶ原合戦の重要拠点であった大垣城を舞台として記された「おあむ物語」に由来する「たらい舟」による川下りを開催し、誘客を図るばかりではなく、郷土

の歴史を語り継ぎ、体験できる場としての地域資源として確立させるとともに、平成 23 年からは旅行商品として販売を開始しました。

また、モータリゼーションの進展や郊外型大規模店舗の立地による郊外化が進む中、平成 20 年の大垣市制 90 周年を契機として、中心市街地の活性化が図られる目的で、平成 24 年に奥の細道むすびの地記念館がオープンし、入館者が 170 万人 (R2.1 現在) に達しました。



奥の細道むすびの地記念館



舟くだり



たらい舟

所在地
岐阜県大垣市船町 2 丁目 26 - 1

活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 大垣観光協会 (0584-77-1535)

対象となる社会資本
一級河川 水門川
※管理者：岐阜県



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

川で遊び、川に学び、川と暮らす 「おとがワ！ンダーランド」

愛知県 岡崎市

おとがワ！活用実行委員会／岡崎市

喜びの声



受賞者

おとがワ！活用実行委員会
委員長 井上 徹

コメント

数年前まで、乙川は「桜まつりや花火大会など何か特別な理由がなければ足を運ばない場所」でした。いろいろな使い方を試行錯誤する中で、おとがワ！ンダーランドに関わってくれた人たちの手によって、乙川本来の魅力が次から次へと「発見」され、少しずつですが「何もなくても行きたくない場所」に変わっていきました。これからも乙川を舞台にして生まれるささやかだけれど大切な一人ひとりの物語が生まれる場所をつくってきたいと思います。

活動の内容

- 乙川河川敷活用プロジェクト「おとがワ！ンダーランド」の企画・運営
- 自主企画イベント「川びらき」「川あそび」「川ぐらし」の開催
- 発見された乙川の価値やかわまちづくりの取り組み成果をまとめた冊子「OTONOTO」の発行

活動の経緯

平成 27 年 国土交通省「かわまちづくり支援制度」に登録。河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生 等利用区域に指定
平成 28 年「おとがワ！ンダーランド」社会実験としてスタート。
平成 29 年 おとがワ！活用実行委員会発足
平成 30 年「OTONOTO」発行。現在に至る。

3 活動の成果や波及効果等

1年目の活動から課題をしっかりと捉え、プログラムや実施期間の延長、定期プログラムの増加、複数の団体・事業の連携などの工夫により、「おとがワ！ンダーランド」への参加者が増え、リピーターも増えています。その波及効果として、河川空間の日常的な活用（ランニング、ピクニック、キャッチボール等）も増えています。

また、かわまちづくりの拠点施設として、岡崎城を望むことのできる殿橋のたもとにデッキで組まれた「殿橋テラス」を活用したカフェを設置し、かわまちづくりの取り組みの広告塔として、また公共空間を活用した収益施設としての役割について社会実験で検証し、高い効果が実証されました。



毎月実施しているリバークリーン



週末に実施されているまちなかキャンププログラム



ウェディングパーティー

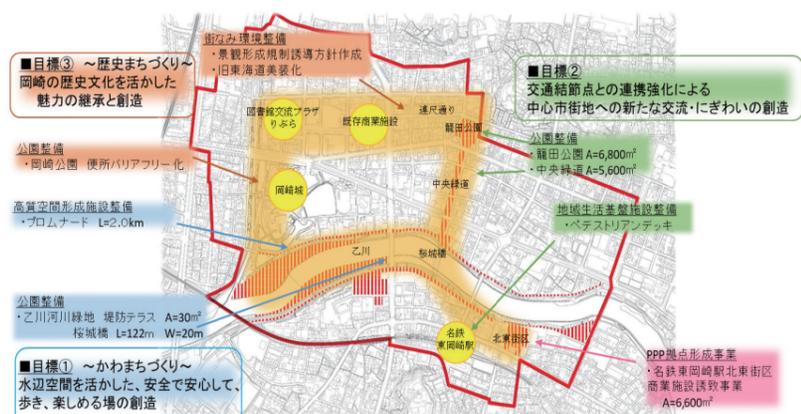


殿橋テラスのオープンカフェ

1 社会資本の概要

乙川は、愛知県岡崎市と新城市の境に位置する巴山（標高 719m）に源を発し、山間部を流下し支川男川と合流後、岡崎市の中心市街地を貫流して矢作川に合流する一級河川です。平成 27 年度より、社会資本整備総合交付金を活用し、中心市街地を東西

に流れる乙川の広大な水辺空間と南北の軸線を整備し、エリアの価値を高める「乙川リバーフロント地区整備基本計画」に基づくソフト・ハード整備が始められました。



乙川リバーフロント地区整備基本計画の概要

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

かつて乙川は、岡崎市民の日常的な憩いの場として親しまれ、活用されていました。しかし、治水対策等による河川整備が進むと共に、徐々に使われない場所となっていきました。「乙川リバーフロント地区整備」の一環で「かわまちづくり支援制度」を援用し、まちなかを流れる乙川の豊かな水辺空間を民間が主体的に活用する「かわまちづくり」に取り組むこととなりました。平成 28 年度に市民・民間事業

者が主体的に水辺空間を活用する社会実験「おとがワ！ンダーランド」を開催し、課題を解決しながら活動を拡大しています。

また、頭首工の開閉により夏と冬で大きく水位が変化しますが、水位に合わせた観光船、カヌー体験などのプログラムを開催することにより、水辺を1年を通して活用しています。



手軽に水辺のキャンプを楽しめる Let it camp



水辺空間を活用した『川あそび』



桜の時期と夏休みに運航される観光船

所在地

愛知県岡崎市梅園町字 3 丁目 6 - 6

活動主体及び連絡先

おとがワ！活用実行委員会 (0564-23-2888)

対象となる社会資本

一級河川 乙川
※管理者：愛知県



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

市民が守り育てるバラ園



京都府 綾部市
綾部バラ会

1 社会資本の概要

綾部市内にある綾部バラ園は、平成 22 年に綾部市制施行 60 周年記念事業として編成された「市民バラ園整備実行委員会」を中心に、設計・デザイン、測量、石並べ、土作り、バラ苗の植栽までを市民ボランティアの力でやりきった、市民の手づくりによる

るバラ園です。
現在では、約 120 品種 1200 本のバラが楽しめる市民の憩いの場、観光スポットとして人気を集めており、令和元年に開催された「春のバラまつり」では、約 79,000 人の方が来園されました。



綾部バラ園とあやべ特産館



綾部バラ園で咲くバラ

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

綾部バラ園の開園後、バラ園の整備を行った実行組織「市民バラ園整備実行委員会」は発展的に解散。綾部バラ園を継続して管理運営していくため「綾部バラ会」が設立されました。

綾部バラ会の会員は、年齢・性別・地域に関係なく、「できる人ができる時にできる分だけ」を合言葉に自主的に活動しており、年間を通じてボランティ

アが毎週、除草や花ガラ摘み、消毒等を行なうことで、バラ園をいつも綺麗に保っています。また、年 2 回綾部バラ園の剪定教室を実施してボランティア会員の研修、スキル向上にも努めており、自分達でつくったバラ園を人に見てもらおう事で、各自に積極性が生まれ、絆が強くなり取組が活性化しています。



何も無い所から整備を始めたバラ園



市民ボランティアによる植栽



市民ボランティアの剪定作業

3 活動の成果や波及効果等

3年間園内のバラのオーナー(一株 3000 円)になって名前・メッセージプレートを設置できるようにしたことで、資金調達だけでなく、定期的に自分のバラを見に来るオーナーの来園を増やしたり、自宅でバラ園を開園する所を「フレンドガーデン」に認定し、共にバラまつりを開催するなど、バラ園を軸に綾部市観光の発展に貢献し、花と緑のまちづくりの一翼を担っています。



夏の剪定教室の様子



近隣の幼稚園児も散歩や遠足に利用



毎週土曜日午前が定例活動

喜びの声



受賞者
綾部バラ会 塩田 展康

コメント

今回の受賞が会員の士気高揚につながったことは申し上げるまでもありません。これを良い契機として日本で一番素敵なバラ園を目指して更に活動して参ります。
ありがとうございました。
皆様、是非、綾部バラ園にお越しください!

活動の内容

- ・バラ園の維持管理 (毎週の除草や花ガラ摘み、消毒等)
- ・剪定教室の開催
- ・春と夏のバラまつりの開催 など

活動の経緯

- 平成 22 年 綾部バラ園の整備開始
- 平成 23 年 綾部バラ園開園
- 綾部バラ会設立 (活動開始)
- 平成 25 年 綾部特産館が開業

所在地

京都府綾部市青野町亀無 1 番地の 2

活動主体及び連絡先

綾部バラ会 (0773-43-0811) 事務局: あやべ特産館

対象となる社会資本

綾部バラ園
※管理者: 綾部市



久宝寺寺内町みんなで作る 燈路まつり



大阪府 八尾市
久宝寺寺内町まちづくり推進協議会



3 活動の成果や波及効果等

「燈路まつり」のイベントの前には、地域の皆さんや学生と一緒に清掃した道路や大水路に燈籠を飾り付けすることで、美しさや親しみを感じてもらい、空き缶のポイ捨てが少なくなるなど、皆さんに大事に使ってもらえるようになりました。特に、大水路では地元映画に使われたり、写真撮影をされる方も増えています。

また、地元大型ショッピングモールでも、地域の歴史や文化を紹介するスペースに寺内町のイメージが採用されたり、燈路まつりでの燈籠等が展示された他、ショッピングモールから寺内町までの探索イベントが開催されるなど、連携した取組がどんどん町に広がっています。



大水路の橋に並べた燈籠 大水路に咲いた花菖蒲



地元ショッピングモール内に寺内町のイメージが採用

喜びの声



受賞者
久宝寺寺内町まちづくり推進協議会
理事長 富山 喬三

コメント
五百年にもなる久宝寺寺内町の歴史を継承し、啓発するため平成21年度より実施してきました「燈路まつり」がこのような形で評価していただき、栄えある受賞を賜りましたことはこの上ない喜びであります。
私たち一同、今回の栄誉を励みとし、これからもなお一層の研鑽を重ね、それぞれの活動に引き続き精進して参りたいと存じます。

活動の内容
・道路や環濠、大水路の清掃
・大水路の美化活動
・ボランティアガイド
・燈路まつり開催 など

活動の経緯
平成 10年 久宝寺寺内町まちづくり推進協議会設立（活動開始）
平成 21年 第1回燈路まつり開催
平成 23年 八尾まつり・燈路まつり同時開催
平成 31年 地元ショッピングモールとのコラボ

1 社会資本の概要

久宝寺寺内町は、顕証寺を中心に戦国時代、自治都市として形成されたまちなみで、現在でも当時のまちなみがよく残されています。八尾市においても久宝寺寺内町の保全に向け道路・水路等の公共施設の修景整備をおこなうとともに、現在も、歴史的な

まちなみの保全整備に取り組んでいます。
平成 21 年からは、寺内町の魅力を情報発信するために地域の方々と手づくりで「燈路まつり」も開催しており、第 1 回の開催時には千人に満たなかった来序者も、第 9 回では 7 千人を超えています。



寺内町の中核的寺院である顕証寺



生活道路を飾る燈籠

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

当該協議会は、多くの歴史的文化遺産を持つこの地域を、守り育て広く啓発するとともに、住みよい街づくりを進め、まちなみを保全すること等を目的に設立されました。

地域資源の保全として、ボランティアによる毎月の清掃活動や、地域の方々と一緒に年 2 回道路や大水路の一斉清掃も行う他、寺内町内を流れる大水路に定期的に花菖蒲を植える美化活動や、案内表示板

の作成・設置、独自に作成したマップを活用し、寺内町内のボランティアによるまちあるきなども行い、地域の魅力を発信しています。主要な生活道路を使って、たくさんの燈籠を並べる「燈路まつり」では、ポスターを自作したり、親子での燈籠づくりや点火、地元の学生による協力など、住民自ら手づくりで取り組んでいます。



地元の小・中学生と一斉清掃を実施



ボランティアガイドによるまちあるき



子どもも大人もひとつになって燈籠を製作

所在地
大阪府八尾市久宝寺 3-3-20
活動主体及び連絡先
久宝寺寺内町まちづくり推進協議会 (072-924-6371)
対象となる社会資本
八尾市道久宝寺第 31 号線、第 36 号線、大水路
※管理者：八尾市



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

みんなで取り組む、 薬草とハーブのむらづくり



奈良県 下市町
平原区自治会むらづくり委員会 / 下市町



3 活動の成果や波及効果等

県道沿いで運営するピザハウスでは、集落内で栽培したハーブや野菜、果物、山菜等、地域の食材を使用したピザを提供。町外・県外から毎回約160枚のピザが売りきれのほど来店者があり、人が訪れなかった平原地区が新たな目的地となって活気と賑わいがでています。

また、活動前の平原地区は、住民同士が顔を合わす機会も少なく、親交が図れない現状でしたが、ハーブの共同作業やピザハウスの運営等、会話しながら作業することで、世代を超えた交流が深まり、連携と一体感が生まれています。



地元産の食材を使ったピザハウス レモングラスを加工したハーブティー



住民全員が参加することで、子どもから高齢者まで交流が深まりコミュニティや生きがいが創出されている

所在地
奈良県吉野郡下市町大字平原 91-3

活動主体及び連絡先
平原区自治会 むらづくり委員会 (0747-52-3335)

対象となる社会資本
奈良県道 20号下市宗絵線
※管理者：奈良県



1 社会資本の概要

奈良県道 20号下市宗絵線は、奈良県吉野郡下市町から五條市に至る県道です。

平原地区は、この県道沿いの平地と急傾斜地に家屋が集中する集落で、江戸時代から薬草栽培が盛んな集落でしたが、人口減少・少子高齢化が進み、県道沿いのかつての薬草畑も農業の衰退により耕作放棄地となっていました。そこで、県道沿いにあった耕作放棄地でハーブ（レモングラス・ラベンダー等）の栽培を開始。現在では住民が自主的にハーブや花を植栽し季節ごとに花が咲き、県道沿線の景観も良くなっています。



県道沿いに植えられたラベンダー



収穫前のレモングラス

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

人口減少・少子高齢化が進んでいた平原地区でしたが、そんな状況を何とかしようと自治会が一念発起し、平成26年に「むらづくり委員会」を設置。かつて薬草栽培で栄えた土地だったことから、薬草を現代風のハーブに置き換え【みんなで楽しみ、うるおう 薬草とハーブの里】を合言葉に、住民一丸となつてのむらおこしをスタートしました。

栽培したレモングラスはハーブティーに加工、ふるさと納税の返礼品にもなるなど、地域の新たな特産品となりました。また、ハーブの苗植えは住民全体、収穫は若手男性、ハーブティーの加工は老人会と、住民全員が参加できる体制を整えたことで、地域住民が一体となって取り組める体制づくりが出来て、自主的・継続的な活動に繋がっています。



自治会館で開催した集落の今後についての協議



住民参加でレモングラスの苗植え



収穫・加工したハーブティーの袋詰め作業

喜びの声



受賞者
平原区自治会むらづくり委員会
委員長 北谷 壽朗

コメント
戸数21軒、人口52人、高齢化率44%の限界集落寸前の集落。そんな小さな集落の住民それぞれが、出来ることを分担しながらワンチームで取り組んできた村づくりが、評価されたことは住民にとって大きな自信になりました。活動をご支援いただいている全ての皆様に感謝申し上げます。この受賞を励みに、更に誇れる地域となれるよう活動を継続してまいります。

活動の内容
・道路の清掃・美化活動
・ハーブの栽培・加工・販売
・ピザハウスの運営 など

活動の経緯
平成26年 委員会設立（活動開始）
平成27年 ピザハウス営業開始
平成28年 ゆめづくりまちづくり賞受賞
レモングラスの本格販売開始

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

佐波川の新しい空間 そして未来へ！ ～小野水辺の楽校～



山口県 防府市

小野水辺の楽校空間利用を考える会



3 活動の成果や波及効果等

行ってきたイベントの中でも、平成20年から始めた「こいながし」は、最初の数年は見られる方がほとんどいませんでした。しかし、報道、口コミ、SNS等によって年々認知度が高まり、令和元年には約1万5千人の方に見ただけのまになり、遠方からも多くの方が訪れ、地域の賑わい創出につながっています。しかも、佐波川の美しさや風景を守りながら、新しい風景を創り出すことができ、防府市を代表する風景としても扱われるようになりました。

また、多くの方に見ただけのことが、川をきれいにするなど、地域住民の河川への関心向上にもつながっています。



多くの方が訪れるこいながし



水生生物調査の実施



清掃作業は地域のみならず



鮎のつかみ取り

喜びの声



受賞者
小野水辺の楽校空間利用を考える会
代表 石光 徹

コメント
小野水辺の楽校の構想から携わることができ、完成後も色々な活動をした結果、このような名誉ある賞をいただき、大変うれしく思います。

この受賞を励みに、今後も地域の皆様と一緒に活動を盛り上げていき、次世代に繋げていきたいと思っています。

活動の内容
・こいながし（水中鯉のぼり）
・川とのふれあい活動（鮎のつかみ取り、水生生物調査、防災活動など）
・清掃活動

活動の経緯
平成16年 会設立（活動開始）
子どもたちと、「川」について考えていく。
平成20年 小野水辺の楽校完成
平成20年 こいながし開始
川とのふれあい活動や空間を生かした活動を拡大しながら展開中

所在地
山口県防府市奈美地先

活動主体及び連絡先
小野水辺の楽校空間利用を考える会
(090-2095-1432 代表：石光)

対象となる社会資本
佐波川（※管理者：国土交通省）
小野水辺の楽校（※管理者：防府市）



1 社会資本の概要

山口県防府市は県の中央部に位置し、瀬戸内海、一級河川「佐波川」（さばがわ）や中国山地に連なる山々に囲まれ、豊かな自然を有しています。また、菅原道真公最後の寄港地「防府天満宮」や、幕末の志士が往来した「萩往還」などの史跡も残されています。



小野水辺の楽校

「小野水辺の楽校」は、平成20年に佐波川中流部の小野地区に整備され、佐波川の親水スポットや地域の活動拠点として広く利用されています。特に、5月の大型連休中に行われる「こいながし」は、県内外から多くの観光客が訪れるイベントです。



佐波川と「こいながし」

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

佐波川は県下有数の河川でありながら、地域における関心は決して高くなく、地域資源としても十分に活かされていない状況でした。

そこで、国の事業によって水辺の楽校が整備されることを契機に、地域における河川への関心を高め、また、地域の発展につなげたいと「小野水辺の楽校空間利用を考える会」を立ち上げました。活動では、

水辺の楽校のデザインに子どものアイデアを反映させるべくワークショップを開催したり、水辺の楽校完成後は、スポーツ大会、鮎のつかみ取り、地域の祭りの花火打ち上げなど、大小様々なイベントを行っています。時には上手くいかなかったイベントもありますが、どうすれば地域が賑わうかを模索しながら活動を行っています。



子どもたちとワークショップ



川を知る活動



小野水辺の楽校オープニング

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

希少種保護をきっかけとした人工海浜への愛着心育成



徳島県 徳島市
沖洲海浜楽しむ会



3 活動の成果や波及効果等

海浜が完成し利用が始まる前に、希少種保護と海浜利用を両立させるためのルールについて話し合い、様々な関係者の相互理解のもとでルールを作ることができました。また、完成当初は近隣の住民に認知されていなかった海浜の存在・創られた目的・利用ルールが、当団体の活動によって地域に広まり、自主的に海浜保全活動が行われるようになったことも、活動の成果だと考えています。

難しいとされる「希少種保護とその生息環境と人の利用との両立」の実現に向けて試行錯誤している事業情報を、他事業の参考になるよう、これからも発信し続けていきたいと思っています。



ルールづくりの状況を地域に伝えるチラシ。沖洲地域の家庭に配布した。



地域内外から親子が参加する、夜の生き物観察会



毎夏実施している希少種の市民モニタリング調査

所在地
徳島県徳島市沖洲

活動主体及び連絡先
沖洲海浜楽しむ会

対象となる社会資本
マリンピア沖洲人工海浜
※管理者：徳島県
(088-621-2660 徳島県県土整備部)



1 社会資本の概要

マリンピア沖洲人工海浜は、徳島県を流れる吉野川の河口にあります。この海浜は、①高波などに対する防災機能、②海遊びなどの親水機能、③希少種の生息環境の代償、の3つの目的で創られました。海浜は、緩やかな勾配で、波浪が低くなるよう設計

されているため、とても穏やかな水域となっており、小さな子供と一緒にでも安心して遊べる場所です。幅約300mの大きさの海浜では、一様な環境ではなく海の生き物だけでなく、在来の海浜植物が茂り、様々な花や昆虫も観察することができます。



静穏な海浜



保護対象昆虫：ルイスハンミョウ

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

埋め立てられる前の沖洲地域では、魚とり漁や板海苔づくりなど生活の糧を得る場所としてだけでなく、海水浴場など憩いの場所として海浜が利用されてきました。一方、徳島県では現在この地域でしか確認されなくなった海浜性昆虫ルイスハンミョウが生息しています。新しく作られた海浜は、人の海浜利用と希少種保護の両立という難しい課題を抱えて

います。そこで、関係する人たちが集まり、海浜利用のルールをつくとともに、ルールを伝え、地域の子供たちと一緒に沖洲海浜で遊び&学び、海浜を地域の宝として見守っていく場所とするための活動を始めました。希少種保護に対しては、大学や地元企業とも連携して調査を行い、根拠となる科学的データをもとに、順応的に海浜整備をしています。



年2回実施している地域学童との海浜清掃



大学や地元企業とともに調査や再整備を実施

喜びの声



受賞発表登壇者

受賞者
会長 上月 康則

コメント
沖洲人工海浜でのルイスハンミョウの保護を通して、子どもを中心にしたふるさと学習を行っています。生物の保護は一朝一夕にできるものではありませんが、その分多くの方々と協働できる機会にもなっています。本賞受賞を地域や行政の方々とともに喜び、海浜とルイスハンミョウが故郷の誇りとなるように、さらに活動を発展させていきます。

活動の内容
・年4回の観察会
・地域学童との海浜体験活動
・希少種の市民モニタリング調査
・希少種と海浜環境の調査 など

活動の経緯
2009年 沖洲人工海浜完成
2009年 海浜利用のルール作り
2010年 海浜利用開始
以後、海浜が地域の宝となるよう活動を継続中

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

地域の活動でよみがえった「祖谷」の襖絵からくり舞台



徳島県 三好市
徳善襖絵からくり舞台実行委員会



3 活動の成果や波及効果等

復活した地域の貴重な伝統芸能である襖絵からくりを後世に引き継ぐため、平成20年に「徳善襖絵からくり舞台実行委員会」を結成しました。

襖絵からくりの重要性が見直され、活動の輪が地域全体に広がり、市道の清掃活動が行われるようになりました。年間を通じて市道の美観が保たれることにより、からくり舞台を訪れる住民や観光客にも好評を得ています。

これらの活動が認められ、平成24年「徳善からくり襖絵」は三好市指定有形民俗文化財に指定されました。数名から始まった襖絵からくりの活動が地域全体へ広がり、次の世代への継承につながっています。



県内外からの見物客で賑わう舞台。



舞台裏で襖を操作する会員。全員で息をピッタリ合わせて巧みに襖を操る。



「徳善からくり襖絵」が三好市の有形民俗文化財の指定を受けたことを示す看板。

所在地
徳島県三好市西祖谷山村徳善

活動主体及び連絡先
徳善襖絵からくり舞台実行委員会 (0883-84-1455)

対象となる社会資本
市道 徳善線、市道 西岡徳善線
※管理者 三好市建設部管理課

喜びの声



受賞者
徳善襖絵からくり舞台実行委員会
会長 梅本 定久

コメント
この度は、このような名誉ある賞をいただき身に余る思いです。この受賞を励みにさらに襖絵からくりを広めたいと考えております。秘境に伝わるこの襖絵からくりを体験しに、ぜひ皆さんも祖谷を訪れてみてください。

活動の内容
・襖絵からくりの公演（設営から操作）
・市道の清掃活動、案内看板の設置
・山の麓から舞台会場まで歩いて登る古道の修復

活動の経緯
昭和25年頃 襖絵からくりが途絶える
平成16年 襖絵と舞台部材を発見
平成19年 半世紀ぶりの復活公演
平成20年 実行委員会を結成
以後、地域内外を巻き込みながら活動を継続中

1 社会資本の概要

徳島県西部、日本最大秘境の祖谷地方に伝わる伝統芸能である「襖絵からくり」は、五穀豊穡を願うとともに地域の人々の娯楽として明治時代から昭和初期まで盛んに上演されていました。

この襖絵からくりが上演される舞台へのアクセス

道路となる「市道 徳善線」と「市道 西岡徳善線」は、地域住民の暮らしを支えているだけではなく、「襖絵の里の道」として親しまれており、昭和初期に途絶えてしまった襖絵からくりの復活とこれまでの継続を支えています。



来訪者を歓迎する看板や道案内の看板が手づくりで設置されている。

清掃活動や樹木の伐採が継続的に行われている。

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

かつて盛んに上演されていた襖絵からくりは、高度成長期の人口流出等により途絶えてしまい、祖谷の集落活動や地域交流の減少に繋がりました。

復活のきっかけとなったのは、平成16年に地域の有志により襖絵や舞台の部材が発見されたことです。地域ではこれを機に復活公演をしようという気運が高まりました。

自分たちの手で破損した襖絵の修復作業や地元の

山から木材を搬出し加工して組み立て式の舞台を復元。また、先人の公演経験者から指導を受け何度も練習を重ねました。

平成19年、三好市の姉妹都市である米国ダルズ市からの訪問団が来訪することになり、これに合わせて襖絵からくりを初披露しました。半世紀ぶりに復活した舞台には地域内外から多くの来場者があり、大成功を収めることができました。



襖絵からくり舞台の制作状況。部材の加工から組み立てまで行った。



襖絵の修復作業。長年放置されていたため、保存状態が悪く修復には苦労した。



ダルズ市からの訪問団との交流。半世紀ぶりに襖絵からくりが復活。



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

人との繋がりを広め、古街の再生を ～うたづの町家とおひなさん～



香川県 宇多津町
うたづの町家とおひなさん実行委員会



3 活動の成果や波及効果等

第1回（平成16年）の展示参加数は52軒で来訪者約3,000人でしたが、現在は約90軒に広がり、来訪者は平成31年に17,000人、約5.7倍まで増加しています。

運営面では、幼稚園児から大学生を含めた宇多津町全体よりボランティアを受け、現在は宇多津町の春を代表するイベントとして、県内外だけでなく海外からも来訪頂いています。

また、おひなさんを通して、古街とともに活動する団体とともに、地域の魅力に繋がる古街の飾り付け方法や、地産品を使った商品作りが楽しめたり、空家を活用した新たな宿泊施設整備の良好な交流環境が育ち始めています。



記念すべき第1回の記念写真 子ども達の笑顔に自信を持ちました
多くの来訪者で賑わう古街の風景



古街で収穫された梅を使ったシロップ作り
アレックス・カー氏監修で町家をリノベーションした宿泊施設の整備

所在地
香川県綾歌郡宇多津町 1881 番地

活動主体及び連絡先
うたづの町家とおひなさん実行委員会
(0877-49-8009 宇多津町まちづくり課)

対象となる社会資本
古街の町並み
※管理者：宇多津町、地域住民

喜びの声



受賞者
うたづの町家とおひなさん実行委員会
会長 大岩本 洋子

コメント
「古い町並み」の風情を感じ、そこに住む人達の厚意と善意が垣間見れる、気配りのきいた展示を目指しています。これからも町に春を呼ぶイベントとして、多くの方の笑顔が見られるよう取り組んで参ります。

活動の内容
・「古街」の景観保全活動
・イベント資機材の制作・設置
・来訪者のお接待
・古街（歴史・文化）の紹介 など

活動の経緯
平成16年 実行委員会の立ち上げ
平成19年 組織改革（推進強化）
平成27年 四国の風景街道「うたづ今昔
ロマンス街道」に登録

1 社会資本の概要

宇多津町は瀬戸大橋のたもとに位置する香川県の中で一番小さな町で、7世紀後半より港が置かれ、鎌倉時代には多くの寺院が建立、室町時代には将軍足利義満の側近細川頼之公のもと四国の中心地として栄えました。今も旧市街地には四国八十八ヶ寺霊場の郷照寺をはじめとした神社仏閣や町家とともに、

歴史と風情ある古い町並み「古街（こまち）」が残っています。

また、住民自らが主体となった遍路道や古刹と町家を有する古街の保全活動により、平成27年3月31日に四国の風景街道「うたづ今昔ロマンス街道」に登録されています。



歴史と風情ある町並みが残る「うたづの古街」



地域が協働した古街の保全活動

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

宇多津町の瀬戸内海に面した北部は、賑やかで若々しい都会的な新市街エリアとして県下随一の経済発展と人口増加を誇っていますが、古街エリアでは町家の老朽化や、空き家の増加が大きな問題となっていました。

地域にはお遍路の「お接待文化」が根付いていたことから、各家に代々伝わるおひなさんを披露するおもてなしから始めようと、平成16年1月に「うたづの町家とおひなさん実行委員会」を立ち上げました。

古街の住民は、まず「町家が残る風情ある町並み」を活かした活動により住民の意識を高めようと考えました。

地域の住民は、多くの皆さんとの交流プログラムを目指し、仕掛けづくりと、自分たち自身の手による工夫体験を楽しんでいます。



古街の飾りは住民の手作り



古街を巡ってもらうため、街中の玄関や窓の戸を全部「あける」仕掛けづくり



かつて宇多津町で行われていた婚礼の様子を再現した「うたづの嫁入り福あるき」



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

暮らしを継承する八女福島の町家再生と地域活性化



福岡県 八女市
八女町家ねっと・八女市

1 社会資本の概要

福岡県八女市の中心市街地・福島は、江戸時代から八女地方の経済の中心地として発展し、商家町として栄えた場所であり、平成になっても、歴史的建築物（＝町家等）が250棟以上も残っていました。しかし、1991（H3）年の台風被害により、数棟が取壊されるのを見た住民は、市民団体を発足させ、

町並み保存活動を開始しました。行政も協力して、町家等の修理・修景事業を進めるため、「街なみ環境整備事業」（国土交通省）を1995年度（H7）からスタート。2002年（H14）には国の「重要伝統的建造物群保存地区」（＝重伝建地区）の選定を受け、保存整備を加速させました。



八女福島地区の町並み（重伝建地区）



丸林本家北棟 修理後

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

町家等の保存整備が進む一方で、少子高齢化・人口流出により空き家が増加し、コミュニティ維持が危ぶまれていました。そこで地域コミュニティ維持のための移住者と家主のマッチング推進による積極的受入や町家等の修理・修景事業を担う技術・技能者の確保と育成、地域資源である仏壇・提灯・ひな人形などの伝統産業との連携に工夫しながら、「雛の里八女ぼんぼりまつり」「八女のまつり あかりと

ちゃっぽんぼん」などを行い、個性的なまちづくりを展開しています。

空き家再生では家主に代わり事業代行して再生活用できるソーシャルビジネスに取り組んでいます。また八女福島の活動は、記録映画「まちや紳士録」の上映活動などを通じて、まちづくりネットワークの拡大しています。



土壁塗りボランティア



八女のまつり あかりとちゃっぽんぼん



新規店舗のアンテナショップ

3 活動の成果や波及効果等

空き家を含む町家の修理・修景事業の再生実績は累計142棟となり、移住28家族が定住することでまちの担い手が徐々に確保されており、子供会の復活等含め地域コミュニティの維持が図られています。再生空き家へは新規店舗が30店を超え、魅力店舗へのリピーター増加、観光客増加と相まって、イベントを含む来訪者は1993年の年間5万人から現在では20万人に増加し、地域経済への波及効果を創出しています。

移住者による魅力的な新規店舗の増加で、地元若手店主にも経営への創意工夫が生まれ、地域の魅力づくりの一端となっています。

また、修理・修景事業では大工等職人の技術の伝承が広がり、大工棟梁に若者が弟子入りする現象も生まれ、福岡県内のヘリテージマネジャーとの連携・情報交換・交流も活発化し、各地の技術向上へと拡大しています。



修理現場見学ツアー



地元小学生の土壁塗り体験

喜びの声



受賞者

八女町家ねっと代表 北島 力

コメント

八女福島の町並みは保存整備が進み、継続したまちづくりで魅力が蘇ってきた。増加した来訪者に八女福島らしいおもてなしをするため、空き町家を再生活用した分散型宿泊事業を進めている。そのコンセプトは、地域の文化や歴史を体感でき、「住まうように泊まる」である。受賞を契機にまちづくりを更に推進する。

活動の内容

- ・町並み及び町家等の保存継承
- ・伝統建築技術の育成と継承
- ・空き町家の再生活用と移住受入
- ・地域コミュニティ持続
- ・交流人口の拡大と地域活性化

活動の経緯

- 2009年 八女福島のまちづくりが「プロジェクト未来遺産」（日本ユネスコ）登録
- 2012年 八女町家ねっと発足（4つのまちづくりNPOが連携）
- 2013年 記録映画「まちや紳士録」を製作し全国上映
- 2017年 旧八女郡役所を再生活用

所在地

福岡県八女市の中心市街地

活動主体及び連絡先

八女町家ねっと（090-8413-6128）

対象となる社会資本

八女福島の町並み（街なみ環境整備事業、伝建事業）
※管理者：八女市役所地域振興課町並み景観係



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

高来町の魅力再発見！ ～本明川干陸地の利活用～



長崎県 諫早市
特定非営利活動法人 拓生会



3 活動の成果や波及効果等

干陸地フラワーゾーンはコスモススポットとして認知され、県内外より多くの観光客が訪れる観光地に成長しました。毎年10月下旬に開催しているコスモまつりは、平成14年に100万本規模で開始しましたが、今では「300万本のコスモまつり」となり、令和元年には過去最高の約24,000人が訪れました。

この干陸地フラワーゾーンでは、河川管理者の手が及ばない害虫の発生する荒れ地の環境が改善され、また、地域住民が維持管理することで住民間の結束が強まり、更には、地域振興の一役を担える新たな観光拠点が形成されており、三方良しの関係が構築されています。

干陸地が適切に維持管理できるように、河川管理者が干陸地フラワーゾーン周辺部に管理用通路を整備しました。この通路はクロスカントリーコースとしても活用できるようになっており、新たな賑わいを創出しています。



コスモスを観る展望台



クロスカントリーコースを走る県内高校生

所在地
長崎県諫早市高来町深海地先

活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 拓生会 (0957-32-2005)

対象となる社会資本
本明川 干陸地
※管理者：国土交通省長崎河川国道事務所

喜びの声



受賞者
特定非営利活動法人 拓生会
理事長 増山 忠男

コメント
この度は手づくり郷土賞一般部門に選定頂きありがとうございます。
次世代の子供達に郷土の姿を脳裏に焼き付けられる風景を作りたい一心で取り組んで参りました。これからも住み続けたいと思える高来町を目指し活動を続けて参ります。

活動の内容
・コスモまつりを主催
・諫早湾干陸地・本明川クリーン作戦を主催
・干陸地の日常的な除草・清掃 等

活動の経緯
平成14年 100万本のコスモまつりを開始
平成18年 NPO法人拓生会の設立
平成19年 諫早湾干陸地・本明川クリーン作戦の開始
平成25年 長崎河川国道事務所河川協力団体に指定
平成30年 コスモまつり300万本規模に拡大

1 社会資本の概要

諫早湾干拓事業により堤防内の水位が下がったことで元々干潟である場所が陸地化した、いわゆる干陸地が誕生しました。

干陸地は、本明川河口部となりましたが、基本的に除草等維持管理が行われないことから、樹木・雑草が繁茂、荒地化しユスリカなどの害虫が発生して



干潟が干陸地となり樹木・雑草が繁茂

いました。そのようななか「子供達が将来もこの地に住み続けたいと思えるような魅力ある地域を創りたい」という思いから、干陸地がある諫早市高来町の有志の方により、環境改善・保全活動が始まりました。今では荒れた干陸地が県内屈指のコスモの名所に生まれ変わりました。



生まれ変わった干陸地
(雲仙普賢岳・本明川・コスモスのコントラスト)

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

コスモス植栽場所（干陸地フラワーゾーン）の土壌は、元々干潟であったため雨が降ると泥化し晴れが続くと固化するガタ土です。種蒔き後、雨が続きと種が流れてしまうような栽培条件が良いとはいえませんが、種蒔きの時期を見極め、時には種を2回に分けて蒔くなどの工夫をしながらコスモスの美しい景観を創りあげています。この景観を多くの方々に楽しんでもらうために観賞場所のバリアフ

リー化に取り組んでおり、車いすの観光客も多く訪れるようになりました。

また、年間を通じて干陸地の清掃活動に取り組んでおり、特に毎年開催する「諫早湾干陸地・本明川クリーン作戦」では、約1,200人も地域住民が参加し諫早市街部から干陸地までの清掃活動を実施しています。



コスモス成長中の除草



車いすの来訪者



「諫早湾干陸地・本明川クリーン作戦」参加者



手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

川で生まれて 川で育って 川で生きる ～水守のいる町 川尻(緑川水系加勢川)～



熊本県 熊本市
加勢川開発研究会



3 活動の成果や波及効果等

「緑川の日」の流域内一斉清掃活動をはじめ、伝統漁法「肥後細川流投網」を受け継ぐ人々の関わりによる、文化としての舟運の伝承(世代をつなぐ)、川尻地区で永きにわたり受け継がれてきた「川に還る」精霊流し(伝統文化)の継承を支える活動、新たな脅威となっている特定外来種の駆除などに取組んでいます。

長年の活動継続により市民へ浸透が拡大し、川を大事にし、きれいな水をよみがえらせた熱い思いをもった若者達が増えています。育った次世代により、流域全体を視野に入れた新たな河川協力団体も発足されています。

様々なイベントを行う中で子どもと大人(お年寄り)との縦の絆・子どもたち同士の横の絆が深くなり、地域の交流も図られるなど、取組は良好な河川環境の維持や地域の連携強化に寄与しています。



伝統漁法の保存・伝承



緑川の日 流域内一斉清掃

所在地

熊本市南区

活動主体及び連絡先

加勢川開発研究会 (096-357-5568)

対象となる社会資本

加勢川、緑川、中無田閘門

※管理者：九州地方整備局 熊本河川国道事務所

喜びの声



受賞者

加勢川開発研究会
会長 井村 紘

コメント

高度経済成長期、生活が豊かになる一方で川は汚れ、人は川から離れました。

～川と人とのつながりを取り戻したい～

活動を始め早 30 有余年になります。

様々な活動で沢山の人が川に関わっています。若者も育ち次世代として引き継いでくれています。今回の表彰も励みに更なる発展、向上を目指します。表彰ありがとうございました。

活動の内容

- ・小中学校の環境学習
- ・伝統漁法「合せ打ち」の継承保存
- ・外来水草の除去
- ・川尻「精霊流し」支援 他

活動の経緯

平成元年 会の設立

// 合せ打ち保存会を発足

平成 10 年 小中学校環境学習開始

平成 26 年 国交省の協力団体となり、
外来水草除去を開始。
以後、活動を継続、現在に至る。

1 社会資本の概要

熊本市を流れる緑川水系加勢川(延長約 20km)の源流は、湧き水が豊富な江津湖です。

加勢川下流に堰が造られ、天草から来る木炭や薪などを乗せた船が加勢川をのぼれなくなったことから、緑川から船の往来を可能にするため建造された

のが「中無田閘門」です。現在も現役で活躍している閘門であり、木製の閘門は日本全国でも珍しいものです。

地元では「ミニパナマ運河」と呼ばれ親しまれています。



中無田閘門 遠景



中無田閘門

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

地域にある自然は川であり、水は米作りにも使われています。川で遊ぶためにも美しい水環境が必要です。少し前の時代には川から人が離れてしまっていたのですが、きれいな川の保全には人と自然との関係維持が大切だと考えています。人と自然との関わりの再生も視野に、子どもたちからお年寄りまで、幅広く参加できる事業・イベントを計画し、川漁の面白さや川の大切さ・水の大切さ、怖さを教え、川

に親しむこと、「お年寄りに生きがい、青年にやりがい、子どもたちには思い出づくり」をモットーに活動しています。

河川施設等の役割や仕組みに詳しい「水守(閘門操作人)」の「語り」や、閘門周辺をフィールドとした環境学習を通じ「自慢できるふるさとの川づくり」を実践しています。



緑川の日 環境学習ブース



小学校の環境学習



中無田閘門プレイパーク開放

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

道の駅を核とした地域振興 ～道の駅の役割と住民との ネットワーク構築～



熊本県 阿蘇市
ASO 田園空間博物館・阿蘇市



3 活動の成果や波及効果等

活動は20年目に突入し、登録する「サテライト」(地域資源)の数は当初の70ヶ所から90ヶ所に増え、地域資源を紹介するイベントは、2019年7月で202回開催、参加者は延べ人数4,985名、活動従事者(地域住民)の数は70名となっています。地域資源では、激減したホテルの復活、地震や水害で被災した河川や神社仏閣の復旧作業等、45件の維持管理を行ってきました。また農業と観光を結び付けた取組みにより、農業従事者が観光の受け皿となる体制を作り上げることができました。最近では外国人のイベント参加が増え、予想以上に地域資源や歴史、文化に興味を持っていることがわかりました。



地域資源の整備活動
試食会(地元農家の販路拡大)
趣味層(サイクリスト)対象の地域周遊イベント
外国人対象の地域散策イベント

所在地
熊本県阿蘇市黒川 1440-1

活動主体及び連絡先
特定非営利活動法人 ASO 田園空間博物館
(0967-35-5077)

対象となる社会資本
道の駅阿蘇
※管理者:阿蘇市経済部まちづくり課

喜びの声



受賞者
特定非営利活動法人 ASO 田園空間博物館

コメント
活動開始時より地域の方々とのネットワークをコツコツと築き上げ、活動の幅を少しずつ広げてきた結果、栄えある賞を頂くことができました。今後は外国人旅行者の受入れにも力を入れながら、地域と域外との交流を促進する活動を発展させてまいります。

活動の内容
・交流人口の拡大を目的としたイベントの実施
・道の駅阿蘇での特産品販売および多言語での観光案内
・地元生産者や高校生との商品開発

活動の経緯
平成11年 ASO 田園空間博物館事業開始
平成17年 JR阿蘇駅前にコア施設落成
平成20年 コア施設が道の駅阿蘇となる
以後、住民とのネットワークを広げ、地域振興に関する様々な取り組みを行っている。

1 社会資本の概要

道の駅「阿蘇」は農産品・生鮮品を扱う地域の拠点施設であることから、日常的な住民の利用があり、また、観光案内所や道路情報表示は多くの観光客に利用されています。道の駅をこの地域の情報発信・観光基地とするため、サイネージを使った地域情報の発信や地元農家によるPR販売などを行い、イン

バウンドへの対応としては、英語・中国語・フランス語の対応も可能にしています。
そして、基本的な設備である24時間利用可能な駐車場・トイレの他、電気自動車・バイクの充電設備、無料給水所を備えるとともに、非常食、災害対策備品の備えにより災害時にも活用されます。



道の駅阿蘇



農家によるPR販売の実施

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

阿蘇市全体を屋根のない博物館に見立て、市内に点在する90の自然や建造物などの地域資源を「サテライト」とよび事業展開することを活動のコンセプトに、地域資源の保全・継承を行う取組みをスタートさせました。発足当初より、一年を通して地域資源を管理する管理団体(概ね行政区単位)である地域住民と法人が連携して資源の整備作業や継承につ

なげるためのイベント等実施しています。これらの活動は地域住民が主導し、法人がサポートする体制を築くことで地域コミュニティ維持にも繋がっています。また、エリアごとに「地区部会」とその役員を作り、小単位で定期的に会議を開催することで円滑に情報交換や協力ができる体制を作っています。



地域住民による地域資源(サテライト)候補地調査
地域資源周辺の清掃作業、植栽活動
エリアごとの「サテライト地区部会」



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

山国川奇譚 ～鶴市花傘鉾神事保存・伝承事業～



大分県 中津市
鶴市花傘鉾保存振興会



3 活動の成果や波及効果等

大祭にあたり、各地区においては花傘鉾の花づくりや、巡行路になっている地区の主要な箇所（道路）に、竹で作成した鳥居を設置するなど、地域ぐるみで取り組んでいます。また、1日目の巡行は8:30～22:00の長時間に及ぶため、各休憩時には食事や飲料水を提供するなど、地域が連携して祭りを支えています。こうした取組は、地域社会の希薄化が進んでいる状況下で、地域コミュニティの形成において大変貴重な活動と考えています。河川敷の草刈りでは、祭りを支えている各地区（19地区）から3～4名の住民や、祭り出展事業者約80名が参加し、それぞれ草刈り機具を持ち込み共同作業を行っています。利水地域の住民と出展事業者とが連携することで、にぎわいの場づくりに貢献しており、今後の地域活動への理解と、郷土愛の醸成に繋がる事を期待しています。



青田の中を行列する花傘鉾

所在地
大分県中津市大字高瀬（右岸河川敷）

活動主体及び連絡先
鶴市花傘鉾保存振興会
（大分県中津市殿町 1383-1）

対象となる社会資本
山国川
※管理者：国土交通省 山国川河川事務所

喜びの声



受賞者
鶴市花傘鉾保存振興会
会長 長野 信一郎（写真：右）

コメント
ますます都市化していく社会環境の中で、こうした郷土芸能は一層貴重な存在となり、後世への伝承の必要性は、多くの人々にも認識していただいているところであります。この受賞を機に「山国川」という社会資本が、地域の観光振興や活性化にいかに関わっているか、私達の日常生活や地域にどのように関わっているかなど、今後もこの資源の重要性を広く周知し、郷土の伝統文化を後世に引き継いで参りたいと思います。

活動の内容
・各地区代表者・責任者会議 4回
・主会場及び周辺の草刈り清掃活動
・大祭の開催（2日間）

活動の経緯
昭和46年 保存振興会設立
平成21年 大分県無形民俗文化財に指定
平成29年 大分県知事表彰功労賞
平成30年 国民文化祭ミュージカル上演

1 社会資本の概要

山国川は、その源を大分県中津市山国町英彦山に発し、同市山国町、耶馬溪町を流下し、周防灘に注ぐ幹川流路延長56km流域面積540km²の一級河川です。山国川上流部には景勝地「耶馬溪」を生かした観光産業が重要な位置を占めており、多くの観光客が訪れる大分県の代表的な観光地であります。また、



山国川上流に位置する耶馬溪ダム

川の水の流れを適正に管理していく“治水”と、川の水の効果的な利用を図っていく“利水”という2つの目的を持つ耶馬溪ダムが位置しています。そして山国川下流には鶴市花傘鉾神事の舞台である大井手堰があります。



山国川下流に位置する大井手堰

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

平安朝の頃、山国川から取水した灌漑用水を中津市沖台平野に供給する施設として築造された井堰が、洪水により毎年決壊していました。これを防ぐために「鶴と市太郎母子」が人柱となり、その後、この母子の人柱の犠牲の上に新しい大井手堰が築造され、以来洪水にも決壊すること無く、神事が執り行われることとなりました。神事では、母子の霊を慰めるとともに、五穀豊穡を願う行事として、利水受益地

域（26地区）を色鮮やかに飾られた各地区の花傘鉾19台と神輿1基が、列をなして約30から40kmを巡航し、今日までの884年の永きに亘り歴史と伝統あるこの鶴市花傘鉾神事を伝えていきます。主会場である山国川河川敷の草刈り（約15,000m²）を大祭前に2回にわたり実施し、会場周辺の清掃美化活動及び安全施設や簡易トイレの設置等、河川美化・愛護に努めています。



頭首工に隣接する「鶴と市太郎」の慰霊碑



主会場となる山国川河川敷の草刈り



大井手土地改良区共催による小学4年生の校外学習

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

記紀の道 ～地域の宝をつなぎ心を育む～



宮崎県 西都市
妻北地域づくり協議会・西都市



3 活動の成果や波及効果等

平成 29 年から始まった古代米の栽培は、近所の農家や JA 青年部の協力を得て実現しました。地元の小学生に声をかけ、田植えから稲刈り、餅つきまでを体験します。神話の伝承地の前で、古代米を栽培し、稲を天日干しする手間のかかる作業によって、見ることのできる景観は、「記紀の道」が地域の方によって大事にされている証とも言えます。

田植えと収穫には、古代人に扮した「西都古墳まつり」のスタッフも一緒に参加しています。収穫したお米は、まつりの中で古代米ぞうすいとして振る舞われ、脱穀して残ったわらはは、地域の神社のしめ縄に使われます。1つの活動で、子どもの教育、地域住民との交流、景観づくり、地域のまつりや神社との連携など、よい繋がりが生まれています。

さらに、地域住民との活動は、地場産の杉材を使って整備したベンチや柵のメンテナンスや、虫が息しやすい環境づくりなどにも広がり、「記紀の道」を通して地域への愛着が育まれています。



昔の道具を使っでの脱穀作業 ネコヤナギ植栽やベンチ設置

喜びの声



受賞者
妻北地域づくり協議会

コメント

今回の「手づくり郷土（ふるさと）賞」受賞は大変光栄に受け止めています。過去7年間の私どもの活動実績が評価されたからです。市民の宝である「記紀の道」に関連した活動をこれからも継続し、各部の協力を得て更なる充実を図って参りたいと思っています。

活動の内容

- (総務広報部) 記紀の道に関係した活動を広報紙に掲載、古墳まつりの支援
- (健康福祉部) ウォーキング大会
- (教育文化部) 伝承地ガイド教育、田植え～餅つき大会まで（小学生）
- (生活環境安全部) クリーン活動 球根の植栽

活動の経緯

- 平成 25 年 妻北地域づくり協議会設立
クリーン活動
ウォーキング大会
小学生によるワンポイントガイド
- 平成 26 年 古墳まつり（たいまつ行列）支援
- 平成 27 年 球根の植栽（彼岸花・スイセン）

所在地
宮崎県西都市大字三宅

活動主体及び連絡先
妻北地域づくり協議会
(0983-30-3090)

対象となる社会資本
逢初川歩行者専用道路
※管理者：宮崎県西都市

記紀の道無料ガイド
10:00～15:00（月曜休み）
連絡先（このはな館案内所）
090-9728-2545



1 社会資本の概要

西都市には、一ツ瀬川の河岸段丘上に三百基余りの古墳が点在する日本最大級の西都原古墳群があります。平成 30 年に日本遺産に認定され、年間百万人が訪れる県内有数の名所です。また、河岸段丘の中段域には、日本最古の歴史書「古事記」「日本書紀」に記された日向神話にまつわる伝承地が点在してい



「記紀の道」沿いに流れる逢初川（あいそめがわ）

ます。これらの伝承地をめぐる道が「記紀の道」です。平成 17 年に整備計画が策定され、点在していた伝承地や、巨木や水辺などの自然が 1 本の道でつながり、まるで大きな公園の中を歩いているような道が整備されました。



視線の先には巨木となった伝承地の杜

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

妻北地区の豊かな自然や伝承地は埋もれ、地元住民や来訪者が憩いやすくなる場がないなど、十分な活用がされていない状況でした。そこで、「記紀の道を語ろう会」などの地域住民との意見交換の場を設け、地域の魅力や大事にしたいことをみんなで共有することから始めました。地域住民との活動は延べ 59 回となり、現在も続いています。

散策路の整備が半分を過ぎた平成 25 年に「妻北地域づくり協議会」が発足し、住民主体の活動が始

まりました。活動の1つとして、地域の豊かな自然やお宝を再認識すること、一緒に歩いて仲良くなること、健康になることを目的とする「記紀の道を歩こう会」を開催しています。歩く途中の伝承地では、記紀の道のことを勉強した小学生がガイドを行います。これまで7回開催し、延べ 2000 人が参加しました。小学校と連携し、学びや体験の場として「記紀の道」が活用されています。



妻北小学校 4 年生による神話の寸劇（伝承地ガイド）



古代米の田植え 記紀の道沿いで田んぼの風景が蘇った



古代米の収穫 人の営みを感じる風景

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

やんばる奥川の 自然環境共生型地域づくり



沖縄県 国頭村
国頭村 奥区

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

沖縄本島最北端に位置する国頭村奥集落は、ヤンバルクイナやリュウキュウヤマガメなどの天然記念物が息する自然豊かなやんばるの森に囲まれた風光明媚な地域です。

創業 113 年目を迎える共同売店や奥区が管理運営する宿泊施設もあり、ゆいまーる（相互扶助）精神が色濃く残っています。



やんばるの大自然に育まれた奥集落のシンボル奥川

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

過疎化、高齢化などの地域課題を抱える中、地域のシンボルである二級河川奥川を活かした地域づくり活動に取り組んでいます。

毎年ゴールデンウィーク期間中に、奥川を舞台に「奥ヤンバル鯉のぼり祭り」を開催しています。当初は河川敷に鯉のぼりを掲げ地域の子供たちを楽しんでもらう程度のものでした。回を重ねる毎に地域住民がアイデアを出し合い様々なイベントを取り入れた結果、

口コミで評判が広がり、現在は河川敷が人でいっぱいになるほど県内で人気のイベントとなりました。

また、区民をはじめ国頭村や沖縄県等の関係者で「奥川自然再生協議会」を発足しました。外来種である鯉を駆除ではなくビオトープに移動させ在来生態系の保全を図り、マングローブの植林やリュウキュウ稚魚の放流等、自然再生に向けた取り組みを行いました。



祭り準備の様子



第 30 回奥ヤンバル鯉のぼり祭り



リュウキュウアユ放流会

3 活動の成果や波及効果等

昨年 30 回目となったお祭りでは 900 匹あまりの鯉のぼりを上空に掲げ、2.7 万人の来場者に奥川を楽しんでもらいました。奥ヤンバルの里がオープンしたことにより、奥区には年間を通して観光客が訪れています。

また、奥川自然再生の取組が地域の子供たちの河川環境学習への取り組みに繋がっています。



地域の子供たちによるエイサー演舞



環境学習の取組を発表する奥区の子供たち

喜びの声



受賞者

国頭村 奥区

コメント

奥区みんなで頂いた賞と大変喜んでおります。また那覇より車で3時間もかかるこの地域に多くの方々がお越し頂き、誠に感謝申し上げます。何度も来たいと思ってもらえるよう、今後も活動を続け、発展していきたいと考えております。

活動の内容

- ・鯉のぼり祭り開催
- ・奥川自然再生の取組

活動の経緯

- 平成 2 年 「鯉のぼり祭り実行委員会」 発足
- 平成 11 年 宿泊施設「奥ヤンバルの里」オープン
- 平成 19 年 「奥川自然再生協議会」 発足

所在地

沖縄県国頭郡国頭村字奥地先

活動主体及び連絡先

国頭村 奥区 (0980-41-8446)

対象となる社会資本

二級河川 奥川
※管理者：沖縄県



年度別テーマ一覧

年度別テーマ一覧 (Part1~Part34)

Part1 昭和61年度 人と風土が育てた家並 30選 ふるさとが誇りとする橋 30選 ふれあいの水辺 30選	Part10 平成7年度 コミュニティー部門 30選 自然部門 30選 歴史・文化部門 30選	Part19 平成16年度 地域整備部門 6選 地域活動部門 11選	Part28 平成25年度 一般部門 17選 大賞部門 3選
Part2 昭和62年度 いきいきとした楽しい街並み 30選 ふれあいの並木道 30選 水辺の風物詩 30選	Part11 平成8年度 テーマを設定せず 37選	Part20 平成17年度 地域整備部門 8選 地域活動部門 12選 大賞部門 37選	Part29 平成26年度 一般部門 15選 大賞部門 4選
Part3 昭和63年度 小さなふれあいの広場 30選 ふるさとに恵みを与える川 30選 やすらぎとうるおいのある歩道 30選	Part12 平成9年度 テーマを設定せず 40選	Part21 平成18年度 地域整備部門 7選 地域活動部門 14選 大賞部門 9選	Part30 平成27年度 一般部門 (公開審査による選考) 15選 大賞部門 7選
Part4 平成元年度 いこいとふれあいの道 30選 生活の中にいきる水辺 30選 歴史をいかした街並み 30選	Part13 平成10年度 テーマを設定せず 38選	Part22 平成19年度 地域整備部門 7選 地域活動部門 9選 大賞部門 11選	Part31 平成28年度 一般部門 20選 大賞部門 2選
Part5 平成2年度 街灯のある街角 30選 生活を支える自然の水 30選 花と緑の手づくりふるさと 30選 ふるさとの坂道 30選	Part14 平成11年度 テーマを設定せず 32選	Part23 平成20年度 一般部門 13選 大賞部門 2選	Part32 平成29年度 一般部門 16選 大賞部門 3選
Part6 平成3年度 施設部門 30選 素材部門 30選	Part15 平成12年度 テーマを設定せず 30選	Part24 平成21年度 一般部門 17選 大賞部門 2選	Part33 平成30年度 一般部門 20選 大賞部門 3選
Part7 平成4年度 暮らしに根づく施設 30選 ふるさとの色と光 30選	Part16 平成13年度 地域整備部門 20選 地域活動部門 9選	Part25 平成22年度 一般部門 22選 大賞部門 3選	Part34 令和元年度 一般部門 20選 大賞部門 4選
Part8 平成5年度 自然とふれあう水辺づくり 30選 出会いを演出する街角 30選 ふるさとの風景にとけこむ道 30選	Part17 平成14年度 地域整備部門 15選 地域活動部門 11選	Part26 平成23年度 一般部門 12選 大賞部門 4選	
Part9 平成6年度 人々が集い憩う水辺づくり 30選 ふるさとの文化を育む街角の広場 30選 ふるさとを紹介する道 30選	Part18 平成15年度 地域整備部門 13選 地域活動部門 10選	Part27 平成24年度 一般部門 16選 大賞部門 2選	

選定案件一覧

選定案件一覧

昭和61年度

人と風土が育てた家並

都道府県	市区町村	件名	
青森県	黒石市	こみせ	★H17大賞
秋田県	仙北市	武家屋敷	★H17大賞
山形県	上山市	榎下宿	★H17大賞
福島県	喜多方市	蔵のまち	
福島県	下郷町		★H17大賞
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並	★H17大賞
群馬県	甘楽町	小幡城下町の伝統的家並	
新潟県	上越市	高田の榎木	★H17大賞
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り	★H17大賞
富山県	南砺市	信仰と木彫の里八日町通り	
石川県	金沢市	長町武家屋敷群	
長野県	南木曾町	妻籠宿の家並	★H19大賞
岐阜県	高山市	三之町の家並	
岐阜県	恵那市	旧家の家並	
岐阜県	白川村	合掌集落	
愛知県	名古屋市中	有松	
滋賀県	大津市	石積みの町	
滋賀県	東近江市	五箇荘町金堂	★H17大賞
和歌山県	新宮市	別当屋敷町の家並	
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並	★H17大賞
鳥取県	津和野町	藩政時代の街並	★H17大賞
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並	★H17大賞
広島県	竹原市	竹原市伝統的町並	★H24大賞
徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並	★H17大賞
香川県	丸亀市	本島笠島集落家並	
佐賀県	有田町	ドンバイ舞のある裏通り	
長崎県	長崎市	長崎新地中華街	
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並	★H17大賞
鹿児島県	知覧町	武家屋敷通り	
沖縄県	竹富町	竹富町家並	★H17大賞

ふるさとが誇りとする橋

都道府県	市区町村	件名	
北海道	上砂川町	野鳥の橋	
北海道	鷹栖町	北野橋	
岩手県	盛岡市	御殿橋	
秋田県	横手市	学校橋	
山形県	上山市	新町めがね橋	
山形県	長井市	撞木橋	
福島県	喜多方市	東大橋	
埼玉県	川口市	青木橋	
埼玉県	草加市	辰井川6橋	
東京都	港区	中之橋	
神奈川県	横浜市	夕照橋	
新潟県	新潟市	万代橋	
富山県	射水市	虹の神楽橋	
石川県	金沢市	犀川大橋	
福井県	福井市	新明里橋	
山梨県	大月市	猿橋	
長野県	飯綱町	天の浮橋	
岐阜県	恵那市	大井橋	
静岡県	浜松市	枕瀬橋	
三重県	菟野町	あかね橋	
大阪府	大阪市	錦橋	
奈良県	十津川村	谷瀬橋	
岡山県	岡山市	相生橋	
広島県	広島市	横川橋	
徳島県	三好市	稲谷のかずら橋	
愛媛県	西条市	伊曾の橋	
高知県	安芸市	土居橋	
長崎県	長崎市	長崎中島川石橋群	
熊本県	山都町	通潤橋	
熊本県	津奈木町	あけぼの橋	

ふれあいの水辺

都道府県	市区町村	件名	
北海道	札幌市	鴨々川遊び場	
北海道	福島町	新緑公園	
岩手県	一関市	磐井川	
宮城県	栗原市	迫川	

山形県	山形市	馬見ヶ崎川	
茨城県	潮来市	潮来漕艇場	
群馬県	前橋市	広瀬川河川緑地緑道	★H17大賞
群馬県	桐生市	境野水処理センター屋上公園	
千葉県	船橋市	街かど美術館	
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園	★H17大賞
神奈川県	小田原市	小八幡川親水護岸	
富山県	小矢部市	花菖蒲の小矢部河川公園	
岐阜県	岐阜市	早田川	
愛知県	名古屋市中	水の小径	
滋賀県	近江八幡市	八幡堀	★H17大賞
滋賀県	高月町	雨森	★H17大賞
京都府	南丹市	大堰川・寅天堰	
大阪府	岸和田市	古城川緑道	
兵庫県	尼崎市	武庫川6橋水系、ホテルの里づくり	
鳥取県	鳥取市	流しびなの水辺	
岡山県	岡山市	西川緑道公園	★H17大賞
広島県	岡上町	野賀海岸	
広島県	福山市	堂々公園	
山口県	防府市	佐波川蜚の川	
愛媛県	西予市	野村ダム公園	★H18大賞
高知県	土佐町	早明浦湖ふれあい広場	
福岡県	北九州市	槻田せせらぎ広場	
佐賀県	佐賀市	多布施川水遊び場	
大分県	竹田市	中島河川プール	
宮崎県	小林市	本庄川河川プール	

昭和62年度

いきいきとした楽しい街並み

都道府県	市区町村	件名	
青森県	田子町	サンモールたっこ	
宮城県	仙台市	一番街ショッピングモール	
秋田県	秋田市	秋田駅前買物広場	
山形県	酒田市	酒田市ショッピングモール	
福島県	会津若松市	大町通り	
茨城県	日立市	日立銀座ショッピングモール	
茨城県	土浦市	川口ショッピングモール	
埼玉県	川口市	ショッピングモールふじの市通り	
千葉県	香取市	小野川周辺の町並	★H17大賞
東京都	中央区	馬喰町商店街	
東京都	足立区	東和銀座商店街	
神奈川県	横浜市中	イセザキモール	
新潟県	十日町市	雪まつりと流雪溝のまち	
富山県	高岡市	ふれあいの桃通り	
富山県	南砺市	合掌家屋と民謡こきりこの里	
山梨県	甲府市	かすかもーる	
長野県	佐久市	中込グリーンモール	
岐阜県	岐阜市	美殿町通り	
岐阜県	可児市	桜ヶ丘ハイイツの街並みと家並み	
京都府	京都市	三条通り歴史のかいわい景観地区	
大阪府	岸和田市	岸和田駅前通り	
兵庫県	神戸市	北野町山本通	★H17大賞
和歌山県	高野町	高野町内街路	
岡山県	高梁市	ふれあい広場と美観地区	
徳島県	徳島市	紺屋町シンボルロード	
福岡県	福岡市	大橋駅前通り	
佐賀県	有田町	陶磁の香りのする駅前通り	
大分県	日田市	日田の街並	
宮崎県	日南市	本町商人通りの街並	★H25大賞
沖縄県	沖縄市	中央パークアベニュー	

ふれあいの並木道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	釧路市	出世坂	
岩手県	北上市	展勝地公園	
宮城県	仙台市	仙台市ケヤキ並木	
山形県	高島町	まほろばの緑道	
茨城県	日立市	げやき通りと歩道	
栃木県	さくら市	桜並木線	
群馬県	前橋市	ふるさとのケヤキ並木	
埼玉県	春日部市	藤どおり	
埼玉県	草加市	草加松原遊歩道	

東京都	世田谷区	けやき広場	
神奈川県	横浜市	大岡川プロムナード	
神奈川県	川崎市	市役所通りモール	
富山県	富山市	松川ベリ	
石川県	金沢市	中央公園通り	
岐阜県	中津川市	四つ目川の桜並木	
静岡県	恵那市	岩村城登城坂	
三重県	津市	二俣川“水辺の桜並木”	
三重県	津市	三多気の桜	
大阪府	大阪市	みおつくしプロムナード	
兵庫県	神戸市	税関線シンボルロード	
兵庫県	宝塚市	水上公園	
奈良県	橿原市	橿原神宮公苑線の並木道	
岡山県	岡山市	美城みち	
広島県	広島市	美術館通り	
広島県	竹原市	あいふる316	
山口県	光市	なざさへの道	
高知県	土佐清水市	足摺岬の散歩道	
福岡県	北九州市	出あい坂	
長崎県	島原市	白土湖群緑道	
沖縄県	久米島町	フクギ並木と道路	

水辺の風物詩

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	せせらぎ小路	
岩手県	盛岡市	御所湖広域公園	★H18大賞
秋田県	大仙市	雄物川河川緑地	
栃木県	下野市	大松山運動公園	
埼玉県	さいたま市	千貫樋水郷公園	
千葉県	千葉市	稲毛海浜公園	
新潟県	新潟市	早川堀のイメージ復元	
富山県	黒部市	黒部川扇状地の湧水群	
石川県	金沢市	浅野川～加賀友禅村ろう流し	
福井県	大野市	お清水	
長野県	上田市	長池公園のせせらぎ広場	
静岡県	浜松市	稲子の水車	
愛知県	名古屋市中	宮の渡し公園	
愛知県	名古屋市中	庄内内水緑道	
滋賀県	愛荘町	新愛知川フラワープロムナード	
大阪府	大阪市	河川（今川）「せせらぎの復活」	
和歌山県	白浜町	白良浜	
鳥取県	湯梨浜町	東郷湖	
鳥取県	松江市	北松江の宍道湖畔	
広島県	廿日市市	紅葉谷川庭園砂防	★H17大賞
広島県	安芸高田市	土師ア・ビル・プラザ	★H18大賞
山口県	山口市	一の坂川ホテル護岸	★H17大賞
山口県	周南市	東川緑地公園	
香川県	丸亀市	土器川河川敷広場	
愛媛県	大洲市	鏡川の端崎	
高知県	高知市	鏡川みどりの広場	
福岡県	朝倉市	朝倉の三連水車	
熊本県	宇土市	湧水源	
大分県	別府市	壺川の水辺	
鹿児島県	加治木町	網掛川	

昭和63年度

小さなふれあい広場

都道府県	市区町村	件名	
岩手県	奥州市	蔵のあるポケットパーク	
宮城県	加美町	さわざくら公園	
山形県	鶴岡市	やすらぎ広場	
茨城県	古河市	古河市庁舎広場	
群馬県	館林市	富士原憩の森	
埼玉県	川口市	辰井公園	
埼玉県	草加市	おせん茶屋	
埼玉県	さいたま市	うらわセントラルガーデン	
東京都	港区	パテオ十番おまつり広場	
東京都	荒川区	日暮里南公園噴水広場	
神奈川県	横浜市	金沢埋立地水際緑地	
新潟県	十日町市	あじさい公園	
長野県	岡谷市	高架下公園	
岐阜県	岐阜市	西野町コミュニティ水路	

岐阜県	高山市	市制50周年記念公園	中橋公園
滋賀県	大津市	みよで公園	
滋賀県	大津市	御津公園（タウンスクエア）整備	
兵庫県	神戸市	摂津本山駅前広場	
鳥取県	鳥取市	鳥取駅南モニュメント広場	
岡山県	鏡野町	鏡野万葉のみちシンボル広場	
広島県	福山市	春日池公園	
防府市	防府市	西佐波緑地	
香川県	高松市	北部コミュニティ広場	
愛媛県	今治市	片原緑地	
愛媛県	大洲市	丸山公園	
福岡県	福岡市	水上公園	
長崎県	長崎市	丸山公園	
長崎県	島原市	浜の共同洗い場	
大分県	中津市	耶麻溪ダム記念公園	
沖縄県	浦添市	屋富ポケットパーク	

ふるさとに恵みを与える川

都道府県	市区町村	件名	
岩手県	盛岡市	津岸せせらぎ水路	
岩手県	宮古市	津軽石川堤防	
岩手県	花巻市	田瀬湖ふるさと湖畔	
宮城県	加美町	鳴瀬川中新田緑地	
秋田県	横手市	横手市の流雪溝	
茨城県	大子町	久慈川親水護岸	
東京都	大田区	旧六郷用水の文化遺産保存事業	
神奈川県	横浜市中	稲毛海浜公園	
神奈川県	川崎市	二ヶ領用水（宿河原線）	★H17大賞
新潟県	加茂市	加茂川修築	
富山県	南砺市	七福の森・向川砂防堰堤	
福井県	若狭町	浦見川	
山梨県	身延町	下部リバーサイドパーク	
山梨県	甲斐市	信玄堤	★H19大賞
山梨県	南アルプス市	滝沢川公園	
長野県	中川村	理兵衛堤防	
岐阜県	飛騨市	瀬戸川	
滋賀県	安土町	鏡の浜	
兵庫県	神戸市	住吉川清流	
兵庫県	姫路市	運河公園	
和歌山県	紀の川市	せせらぎ水路	
岡山県	総社市	砂川公園	
広島県	広島市中	古川せせらぎ河川公園	
山口県	下関市	壇貝川	
山口県	萩市	藍場川	
徳島県	阿南市	万代堤	
香川県	まんのう町	満濃池	
高知県	四万十市	渡川第二緑地	
高知県	香美市	穂川川緑地公園	
佐賀県	有田町	自然とのふれあい空間	

やすらぎとうるおいのある歩道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	七条緑道イルミネーション	
青森県	青森市	遊歩道緑地・平和公園	
秋田県	秋田市	山王散歩道	
福島県	福島市	市道中町御山緑道コミュニティ道路	
栃木県	日光市	くろがね橋歩道	
群馬県	大泉町	いずみ緑道	
埼玉県	八潮市	松の木どんぐり遊歩道	
千葉県	市川市	桜並木の散策路	
東京都	港区	ふれあいの道（竹芝棧橋～増上寺）	
東京都	町田市	尾根緑道	
神奈川県	横浜市	磯子アベニュー	
神奈川県	藤沢市	引地川（川べり遊歩道）	
神奈川県	相模原市	横浜市水道道緑道	
石川県	金沢市	香林坊地下道	
静岡県	沼津市	蛇松緑道	
愛知県	名古屋市中	中村参道緑道	
三重県	鈴鹿市	四季の道	
滋賀県	甲賀市	炎の美通り	
富山県	豊中市	堂舞い飛ぶ自然の親水緑道	
兵庫県	神戸市	酒蔵の道	
奈良県	奈良市	奈良三条通り	
鳥取県	鳥取市	旧袋川通り左岸線彫刻の道	

鳥根県	松江市	浜乃木ふれあいモール	
広島県	広島市中	藤棚の道	
広島県	呉市	蔵本通り	
山口県	光市	水鳥の道	
愛媛県	松山市	遊歩道熱田津の道	
福岡県	北九州市	三萩野やすらぎ通り	
宮崎県	宮崎市	後田川緑道	★H19大賞
鹿児島県	知覧町	清流溝と池	

いこいとふれあいの道

都道府県	市区町村	件名	
北海道	下川町	万里の長城遊歩道	
北海道	洞爺湖町	湖畔通り	★H17大賞
秋田県	秋田市	中土橋通り	
山形県	尾花沢市	「歴史の道」	
福島県	福島市	都市計画道路野田線	
埼玉県	さいたま市	ショッピングモールさくら草通り	
千葉県	海浜プロムナード（鴨川湖さい公園）		
東京都	足立区	北千住サンロード	
東京都	国分寺市	お鷹の道遊歩道	★H17大賞
新潟県	新潟市	西海岸公園の散策路	
新潟県	長岡市	駅東歩行者専用道（長岡シンボルロード）	
石川県	白山市	歴史を刻み今に残すふれあいのみち	
石川県	七尾市	万葉の里コミュニティ道路	
山梨県	早川町	やすらぎの参道	
岐阜県	中津川市	中津川遊歩道公園	
岡山県	名高町	ジョギングロード	
京都府	福知山市	三段池公園	
大阪府	堺市	学園ロード整備事業	
大阪府	高槻市	阿武野緑道	
兵庫県	姫路市	城西44号線	
兵庫県	西宮市	市役所前線	
兵庫県	猪名川町	彫刻の道	
兵庫県	播磨町	緑道であいのみち	
広島県	広島市中	並木通り	★H19大賞
山口県	萩市	しる魚の道	
愛媛県	今治市	県木の森ふれあい散策道	
高知県	高知市	長浜654号線	
佐賀県	有田町	有田文様道	
長崎県	佐世保市	佐世保川線プロムナード・ギャラリー	
熊本県	熊本市	長塙通り	

平成

生活を支える自然の水

都道府県	市区町村	件名	
北海道	釧路市	しゃも裏の井戸	
北海道	京極町	ふきだし公園	★H17大賞
青森県	田子町	熊原川（みるくの滝）	
秋田県	湯沢市	力水	
秋田県	美郷町	御所清水	
福島県	福島市	耳取川親水公園	
栃木県	鹿沼市	せせらぎ水路	
群馬県	みなかみ町	旧三田街道須川宿塚	★H19大賞
東京都	足立区	防災地緑化	★H17大賞
東京都	日野市	黒川清流公園	★H18大賞
石川県	中能登町	イワシガ池	
山梨県	甲斐市	竜王町信玄堤公園	
山梨県	北杜市	三分一湧水	
岐阜県	下呂市	天王水	
静岡県	富士宮市	芝川水源	
愛知県	若倉市	五条川親水護岸等	
三重県	四日市市	智積養水	
滋賀県	高島市	大溝泉山道整備事業	
島根県	出雲市	高瀬川	
広島県	安芸高田市	いなだ橋遊魚園	
山口県	下関市	深坂自然の森	
徳島県	徳島市	新町川水際公園整備事業	
徳島県	徳島市	名水阿波錦電水	
愛媛県	久万高原町	みみど公園	
高知県	四万十市	渡川（四万十川）	
福岡県	北九州市	黒ヶ畑池	
長崎県	島原市	鯉の泳ぐまち	
熊本県	合志市	東谷川ホタルブロックと寛永堀橋	
大分県	竹田市	芹川河川アール	
沖縄県	糸満市	嘉手志川	

花と緑の手づくりふるさと

都道府県	市区町村	件名	
北海道	旭川市	ジャーマンアイリス広場	
北海道	滝川市	空知川緑地コスモス広場	
青森県	十和田市	官庁街通り	
岩手県	盛岡市	木伏緑地と新築地花壇	
秋田県	秋田市	山王大通り	
秋田県	由利本荘市	憩いの町南御門町	
福島県	二本松市	町道楠沢・石橋緑地	
茨城県	取手市	小貝川フラワーベルト事業	
栃木県	足利市	渡良瀬河川公園中橋緑地	
群馬県	高崎市	城址親水公園	
埼玉県	久喜市	清久ふれあい四季の径	
千葉県	香取市	十間川親水緑道	
東京都	北区	荒川赤羽緑地・お花畑	
東京都	江戸川区	葛西親水四季の道	★H27大賞
新潟県	新潟市	信濃川リバーサイド緑地	
富山県	南砺市	国道304号フラワーライン	
石川県	金沢市	浅野川水と緑のふれあい広場	
静岡県	松崎町	花のジョギングコース	
静岡県	浜松市	フラワーロマンロード中部	
静岡県	浜松市	舞阪町流域関連公共下水道水緑景観モデル事業	
兵庫県	神戸市	アジサイの道	
岡山県	岡山市	旭川緑地	
岡山県	倉敷市	倉敷西小学校生け垣	
山口県	周南市	花と緑のまちづくり	
愛媛県	大洲市	富士山公園	
高知県	高知市	春野町アジサイ街道	★H18大賞
福岡県	北九州市	夜宮公園の花菖蒲	
福岡県	久留米市	筑後川くくるめつつじ園	
佐賀県	東与賀町	シチメンソウ・干潟の散歩道	
宮崎県	宮崎市	天ヶ城運動公園のさくら広場	

ふるさとの坂道

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	宮の森モルラー彫刻の道
岩手県	花巻市	早坂
秋田県	能代市	きみまち坂
秋田県	羽後町	七曲峠
山形県	遊佐町	上藤岡地区（通称W坂）

福島県	二本松市	市道 竹田～亀谷坂線
神奈川県	横浜市	水の坂道
富山県	小矢部市	源平古戦場の坂道
石川県	金沢市	石伏坂
山梨県	身延町	句碑の里づくり
長野県	大田市	塩の道
長野県	野沢温泉村	大湯坂
岐阜県	飛騨市	藤波八丁坂景観整備
岐阜県	高山市	ふる里ふれ愛の径
静岡県	静岡市	県立美術館への道
静岡県	富士市	今泉八丁目
静岡県	河津町	湯坂
愛知県	常滑市	やきもの散歩道内土管坂★H19大賞
愛知県	新城市	興道鳳来寺山公園線
大阪府	堺市	初瀬坂
大阪府	岸和田市	阿間河滝町の坂道
島根県	津和野町	殉教の道乙女峠
岡山県	岡山市	五条川親水遊歩道
広島県	尾道市	歴史のただよう坂道
高知県	橋岡町	維新トンネル
福岡県	北九州市	彩藻坂
佐賀県	有田町	陶祖坂
熊本県	美里町	日本一石段
大分県	杵築市	勘定場の坂
宮崎県	都城市	観音池通線

平成3年度

施設部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	豊平リノゴ並木
北海道	白老町	町道中央通り
宮城県	柴田町	柴田町桜の木広場
福島県	喜多方市	蔵と曲がり家の里
埼玉県	日上市	日立新都市広場
群馬県	高崎市	群馬音楽センター前庭
埼玉県	鳩ヶ谷市	御成坂公園
千葉県	御宿町	御宿町「月の沙灘通り」
東京都	世田谷区	次大夫堀公園
東京都	足立区	虹の広場
神奈川県	横浜市	泥亀公園及び金沢区庁外構整備事業
新潟県	長岡市	長生橋東詰広場
富山県	高岡市	八丁道
山形県	南砺市	利賀そばの郷
石川県	加賀市	こおろぎ橋
岐阜県	中津川市	福岡ローマン渓谷遊歩道
静岡県	静岡市	常磐公園
静岡県	浜松市	篠原川親水護岸
三重県	松阪市	御城番通り線
滋賀県	守山市	たちばな川周辺整備
京都府	舞鶴市	三安橋（メロディ橋）
兵庫県	神戸市	六甲アイランドリバーモール（氷路広場）
広島県	福山市	平家谷・花しょうぶ園
山口県	山陽小野田市	有帆ホテル川公園
徳島県	阿波市	国際花と緑の博覧会出展メモリアルパーク
愛媛県	西条市	西条市公共下水道雨水観音水幹線
		★H19大賞
大分県	杵築市	悠久の時を超え、私の里の橋めぐり
宮崎県	美郷町	日韓交流のシンボル百済の館
鹿児島県	菱刈町	菱刈町・湯の尾滝ガラルパ公園
沖縄県	浦添市	市道3号線

素材部門

都道府県	市区町村	件名
青森県	黒石市	津軽こけし館
岩手県	遠野市	大工町通り
宮城県	登米市	玄昌石の館
秋田県	秋田市	新都市大通線
福島県	三春町	八島坂
茨城県	高萩市	高萩市立松岡幼稚園
茨城県	笠間市	笠間駅前広場
栃木県	宇都宮市	釜川水辺環境整備事業「ロマンチックドーム」
群馬県	桐生市	水沼運動公園

埼玉県	川口市	東川口駅南口駅前広場
新潟県	長岡市	妙見堰広場
石川県	金沢市	玉川公園
長野県	下諏訪町	ジョギングロード
静岡県	伊豆市	アイデアゴミ収集場
愛知県	瀬戸市	今村橋
三重県	桑名市	七里の渡跡
三重県	伊賀市	伊賀上野橋
滋賀県	近江八幡市	近江商人通り
兵庫県	姫路市	姫路文学館
兵庫県	南あわじ市	歴史資料橋「御原橋」
島根県	大田市	仁摩サウンドミュージアム
岡山県	岡山市	桃太郎広場（水辺のももくん）
徳島県	徳島市	徳島市立福島小学校周辺修景工事
愛媛県	砥部町	磁器片によるモザイク壁画
福岡県	北九州市	公共サイン（案内標識）
佐賀県	有田町	唐臼のある水辺
熊本県	荒尾市	吉備の中山遊歩道
沖縄県	小国町	ゆうステーションと周辺整備
沖縄県	石垣市	白茂登トンネル杭門（玉乗り獅子）
沖縄県	竹富町	白い道路と町並み

平成4年度

くらしに根づく施設

都道府県	市区町村	件名
北海道	栗山町	レンガ通り歩道
岩手県	久慈市	水根六郎「桂の広場」
山形県	金山町	山と親しむふれあい小路
福島県	いわき市	太古へのタイムスリップ、海竜橋
茨城県	水戸市	礼がえる備前庭
埼玉県	草加市	虹橋公園・野鳥観察園
東京都	足立区	クレオンプロムナード
東京都	葛飾区	堀切四季のみち
神奈川県	横浜市	市ヶ尾彫刻のプロムナード整備事業
富山県	黒部市	宇奈月不動の滝公園
石川県	輪島市	千枚田ポケットパーク★H26大賞
山梨県	中央市	郷土の歴史を伝える公園
岐阜県	郡上市	吉田川ぬね床止
静岡県	岡部町	玉露の里
愛知県	名古屋市長生橋東詰広場	荒子川
三重県	熊野市	水とみどりのある砂防事業
滋賀県	近江八幡市	湧水の水
大阪府	大阪市	水と緑のふれあい広場
鳥取県	智頭町	杉の木村公園
福島県	福島市	神話と鉄学の道「可部屋大橋」
島根県	雲南市	せせらぎ工
広島県	尾道市	せとだびエンナーレ ★H19大賞
山口県	周南市	石光川親水公園
愛媛県	松山市	杖の淵公園
愛媛県	内子町	豊秋橋
熊本県	山鹿市	鶴田水遊び公園
宮崎県	延岡市	楽しさを演出するふれあい道路
宮崎県	南郷町	たいとり河川アール
鹿児島県	川辺町	岩屋公園平安橋
沖縄県	宜野湾市	ふんしんせせらぎ通り

ふるさとの色と光

都道府県	市区町村	件名
北海道	江別市	野幌グリーンモール噴水
青森県	弘前市	城西大橋
青森県	むつ市	来さまい橋通り
宮城県	涌谷町	湧谷町城山公園と桜
秋田県	湯上町	天王スカイタワー
福島県	須賀川市	釈迦堂川いこいの河野
栃木県	宇都宮市	都市計画道路「駅東・宿郷通り」
群馬県	八潮市	八潮市中央公園野外ステージオブジェ広場
東京都	足立区	八か村落し親水緑道
神奈川県	大和市	泉の森緑のかけ橋
新潟県	新潟市	郷愁とぬくもりのともしび
富山県	富山市	禅寺橋
石川県	白山市	公共ゲートサイン柱
長野県	須坂市	市道桜木町線

静岡県	掛川市	秋葉路
三重県	桑名市	藤が丘デザイン公園
三重県	宇治市	歴史と緑の散策道
大阪府	吹田市	光と色によるたしみの空間
兵庫県	姫路市	今宿2号線
鳥取県	三朝町	恋谷橋
鳥取県	江府町	スイングベルの塔
岡山県	美作市	作東パレンティンプラザ
山口県	宇布市	吉香公園の大放射噴水
山口県	山口市	光のタワー
香川県	丸亀市	丸亀駅前広場「歴史と文化の香るふれあい広場」

福岡県	北九州市	室町大橋（火の橋）
佐賀県	唐津市	城内橋
大分県	佐伯市	ミュージアムパーク鶴御崎・展望ブリッジ
鹿児島県	奄美市	花とあいさつの咲くロード
沖縄県	那覇市	久茂地川親水遊歩道

平成5年度

自然とふれあう水辺づくり

都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	安春川
北海道	沼田町	ほたるの里
青森県	大鰐町	平川親水公園
東京都	北上市	水と緑の和賀川ふれあい広場
山形県	米沢市	歴史堤公園
福島県	二本松市	てっせんざぼう公園
茨城県	土浦市	霞ヶ浦総合公園水辺地区整備事業
埼玉県	さいたま市	六辻水辺公園
東京都	調布市	調布市深大寺水車館
神奈川県	横浜市	長浜公園・野鳥観察園
神奈川県	大和市	上草柳多目的利用調整池
石川県	白山市	安原川せせらぎふれあい空間整備事業
岐阜県	岐阜市	清水川コミュニティ水路
静岡県	伊東市	奥野ダム（松川湖畔）公園施設
三重県	松阪市	リバーサイド茶倉
滋賀県	大津市	ふるさと吟遊芭蕉の里
滋賀県	近江八幡市	近古の湧水
滋賀県	野洲市	紙王井川
京都府	亀岡市	古世親水公園
兵庫県	篠山市	かじの里（わんぱく広場）
鳥取県	倉吉市	せせらぎ親水広場
山口県	下関市	しめだ川親水護岸
徳島県	吉野川市	江川・鴨島公園
香川県	まんのう町	土器川親水護岸
愛媛県	西予市	城川町宝泉坊ふれあいの水辺
高知県	四万十市	黒尊川
福岡県	福岡市	グリーンパーク（響灘緑地）
福岡県	粕屋町	駕与丁公園
熊本県	菊池市	鴨川河川公園
宮崎県	綾町	名水庭園

出会いを演出する街角

都道府県	市区町村	件名
北海道	清水町	ハーモニー広場
岩手県	釜石市	青葉通り緑地
宮城県	仙台市	社と水のみち宮城野通
宮城県	美里町	小牛田町駅前大通
秋田県	由利本荘市	矢島町「ふれあい公園」
山形県	鶴岡市	ピコット銀座
山形県	天童市	天童市の新しい顔づくり
茨城県	下妻市	下妻市盛大宝住宅
茨城県	常総市	せせらぎ公園
栃木県	鹿沼市	屋台公園
群馬県	高崎市	姉妹都市公園
群馬県	草津町	鶴乃湯跡地ポケットパーク
埼玉県	川口市	樹モール（グリーンプラザ）
千葉県	市川市	いーロード市川
東京都	世田谷区	ゆずり橋
東京都	葛飾区	亀有さくら通り
神奈川県	厚木市	厚木中町地下道線
静岡県	静岡市	青葉シンボルロード

愛知県	名古屋市長生橋東詰広場	名古屋市	広小路通
三重県	四日市市	ふれあいモール	
高知県	伊勢市	これわ伊勢モール	
滋賀県	高島市	高島駅前ガリバーメルヘン広場	
大阪府	枚方市	出合いのプロムナード香里こもれ	
岡山県	総社市	カミガツジプラザ（神が辻）	
広島県	庄原市	リストア・ステーション	
山口県	宇布市	シンボルロード駅通線	
徳島県	徳島市	徳島市新町小学校周辺修景事業	
福岡県	北九州市	中の橋（太陽の橋）	
鹿児島県	鹿児島市	みなの大通り公園	
沖縄県	浦添市	大平バス停パーク	

ふるさとの

地域活動部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	蘭越町	三和地区緑を守る会
宮城県	白石市	蔵王のプナと水を守る会
秋田県	由利本荘市	癒しの川づくり
福島県	会津若松市	通りの資源を活かした「大正浪漫調」のまちづくり
茨城県	下妻市	花と1万人の会「ちょっと素敵なまちづくり」 ★H21 大賞
山梨県	北杜市	オオムラサキの里づくり★H26 大賞
長野県	下條村	下條ふるさとうまい会
岐阜県	七宗町	住民参画による道路計画案づくり
静岡県	浜松市	佐鳴湖里山保全・復元活動
滋賀県	近江八幡市	四季の花咲く大樹の里
香川県	さぬき市	鴨田川アジサイ夢ロードづくり

平成 15 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	由仁町	ゆにガーデン
北海道	洞爺湖町	有珠山西山火口散策路
宮城県	富谷町	富谷町役場（新庁舎）
山形県	尾花沢市	銀山温泉湯のまちづくり
栃木県	栃木市	とちぎ蔵の街美術館
神奈川県	横浜市	梅田川・杉沢堰周辺の水辺環境整備
神奈川県	川崎市	江川せせらぎ遊歩道
石川県	輪島市	道の駅・輪島
兵庫県	朝来市	豊野まちづくり工房井筒屋
広島県	三原市	すなみ海浜公園
香川県	高松市	内場川水と緑豊かな深流砂防事業
香川県	観音寺市	豊浜港一の宮地区海岸環境整備事業
高知県	香南市	ヤ・シィパーク

地域活動部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	余市町	リタロードを守る会
北海道	むかわ町	ネイチャー研究会 in むかわ
山形県	山形市	ヤマガタ蔵プロジェクト“オビハチ”
東京都	港区	東京ベイ・フロンティア大作戦
神奈川県	津南区	丹沢山麓の伝統的景観保全・復元活動
岐阜県	多治見市	地域が育てる「バス・ふれあいバス運営活動」
愛知県	豊田市	美しいマキノ・桜森の会
滋賀県	高島市	瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ
愛媛県	今治市	長門川
福岡県	北九州市	紫川周辺賑わいづくり「遊びにおいてよき川」

平成 16 年度		
都道府県	市区町村	件名
岩手県	奥州市	「蔵のある街づくり」中町地区
東京都	北区	赤羽東口京浜通り商店街地区の景観づくりにともなう道路整備
静岡県	熱海市	熱海市海岸環境整備事業
広島県	広島市	横川駅前広場
広島県	東広島市	水と緑が出迎える街東広島駅前地区
大分県	豊後高田市	豊後高田昭和の町並み★H23 大賞

地域活動部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市	小樽雪あかりの道 ★H30 大賞
北海道	北見市	オホーツクの自然を生かした、子供達の自然体験活動
北海道	黒松内町	黒松内ぶなの森自然学校
山形県	鶴岡市	古の道「六十里越街道」で地域づくり
山形県	西川町	助川川市民の森ドングリの森づくり ★H28 大賞
茨城県	日立市	助川川市民の森ドングリの森づくり
東京都	港区・品川区	運河を美しくする会
滋賀県	東近江市	「遊林会」から広がる里山の新たな役割

愛知県	名古屋市長久寺	ランの館
滋賀県	近江八幡市	安らぎのある農の里 耕遊庵
北海道	野田北部の小径	あさご芸術の森
兵庫県	朝来市	斐伊川わくわくプール
島根県	出雲市	海辺の交流舞台「キララ多伎」
島根県	吉賀町	安蔵寺山麓ゴギの郷
岡山県	矢掛町	ふれあいこみち
山口県	美祿市	ピオトープのある川
徳島県	鳴門市	撫養川ふるさとプロムナード
福岡県	宮若市	大鳴川河川公園
長崎県	島原市	中央公園
大分県	大分市	七瀬川自然公園
鹿児島県	三島村	俊寛堂公園

平成 13 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	北見市	ひまわりの里
北海道	苫前町	夕陽ヶ丘ウインドファーム・風来望
宮城県	登米市	大嘗沢深流公園
福島県	郡山市	南川深谷
埼玉県	富士見市	難波田城公園
東京都	港区	新芝運河沿緑地
神奈川県	葛飾区	葛飾あらかわ水辺公園
富山県	立山町	前沢中央公園
長野県	松本市	縄手通り
愛知県	犬山市	犬山城下町地区 ★H22 大賞 (どんでん館、大本町通り)
滋賀県	近江八幡市	清流と石工の里づくり
京都府	舞鶴市	市道追手紺屋町線
京都府	向日市	竹の経 ★H27 大賞
大阪府	枚方市	枚方宿寢屋資料館
島根県	松江市	ウォーキング・トレイル「はにわロード」
岡山県	倉敷市	川辺ふるさとピオトープ
香川県	東かがわ市	とらまる公園
愛媛県	西予市	茅葺き民家交流館（土居家）
長崎県	島原市	青い理髪館
沖縄県	宮古島市	うえのドイツ文化村（村営住宅）

地域活動部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	北見市	香りゃんせ公園
岩手県	一関市	吸川・自然豊かなせせらぎを再び
福島県	玉川村	玉川村花いっぱい運動
神奈川県	横浜市	ホタルの里水辺愛護会
新潟県	川崎市	飛森古戸の自然を守る会★H26 大賞
兵庫県	長岡市	表町の雁づくり ★H20 大賞
広島県	尾道市	築地地区復興委員会
大分県	佐伯市	瀬戸内しまなみ大学 マリンシアター in まるいちび

平成 14 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	釧路市	釧路市街並み整備事業
青森県	むつ市	大畑川多自然型川づくり
神奈川県	横浜日本大通	
神奈川県	平塚市	まといさんぼみち
富山県	富山市	今町地区急傾斜地
愛知県	豊田市	若宮・西町緑陰歩道
滋賀県	大津市	柳が崎湖畔公園（びわ湖大津館）
兵庫県	多可町	JR 鍛冶屋線中村町駅跡「あかね坂公園」
山口県	萩市	市役所前中央分離帯整備
山口県	萩市	見島ゆりや湖
徳島県	吉野川市	水辺の楽校（山川パンパーパーク）
香川県	善通寺市	善通寺地区まちづくり総合支援事業
愛媛県	西予市	野村町農業公園・ほわいとファーム
高知県	橋原町	神幸橋
福岡県	北九州市	金山川

地域整備部門		
都道府県	市区町村	件名
北海道	釧路市	釧路市街並み整備事業
青森県	むつ市	大畑川多自然型川づくり
神奈川県	横浜日本大通	
神奈川県	平塚市	まといさんぼみち
富山県	富山市	今町地区急傾斜地
愛知県	豊田市	若宮・西町緑陰歩道
滋賀県	大津市	柳が崎湖畔公園（びわ湖大津館）
兵庫県	多可町	JR 鍛冶屋線中村町駅跡「あかね坂公園」
山口県	萩市	市役所前中央分離帯整備
山口県	萩市	見島ゆりや湖
徳島県	吉野川市	水辺の楽校（山川パンパーパーク）
香川県	善通寺市	善通寺地区まちづくり総合支援事業
愛媛県	西予市	野村町農業公園・ほわいとファーム
高知県	橋原町	神幸橋
福岡県	北九州市	金山川

島根県	雲南市	清流と親しむやさしい水辺
岡山県	岡山市	池の内大池湖畔公園
岡山県	倉敷市	アンデルセン広場
岡山県	津山市	ごんご通り
広島県	呉市	狩留賀海浜公園
徳島県	徳島市	しんまちボードウォーク
愛媛県	大洲市	ふるさと公園
福岡県	北九州市	洲浜ひろば
長崎県	長崎市	長崎歴史探訪路
熊本県	玉名市	秋丸目鏡橋
大分県	豊後高田市	湯前公園
沖縄県	北谷町	北谷町宮栄口住宅

平成 11 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	上川町	上川・層雲峡園プラン 65 再整備計画
岩手県	磐石町	磐石銀河ステーション・ボランの広場
宮城県	仙台市	仙台市彫刻のあるまちづくり
秋田県	にかほ市	道の駅「象潟」ねむの丘
山形県	鶴岡市	ふるさとの水辺…内川
東京都	葛飾区	身近な水辺再生事業「四つ木めだかの小道」
東京都	江戸川区	宿川親水緑道
神奈川県	横浜市	江川せせらぎ
新潟県	村上市	まいる公園
長野県	長野市	善光寺表参道大門町
岐阜県	岐阜市	玉宮通りまちづくり
愛知県	名古屋市長久寺	相生山緑地「オアシスの森」
滋賀県	高島市	自然にふれあう散歩道
滋賀県	野洲市	中水道・外木の標
滋賀県	高月町	冷水寺胎内仏資料館
高島市	高島市	冷下町活性化施設「びれっじ」
京都府	南丹市	スプリングスひよし
大阪府	羽曳野市	であいのみち
奈良県	大磯町	竹取公園
鳥取県	米子市	弓ヶ浜公園 みんなの遊具広場
岡山県	岡山市	オランダ東通り
岡山県	笠岡市	小田原町せせらぎの道
広島県	広島市	天神川プロムナード
山口県	防府市	防府市地域交流センター「アスビラート」
香川県	高松市	太田第2シンボル地区レインボーロード
愛媛県	松野町	虹の森公園
高知県	四万十町	道の駅「四万十大正」
福岡県	北九州市	畑野水辺周回自転車歩行者道路
長崎県	東彼杵町	河川公園 やすらぎの里
熊本県	山都町	ふれあい公園社のいづみ
熊本県	天草市	倉岳町えびすビーチ
沖縄県	宮古島市	伊良部町カントリーパーク

平成 10 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	ポプラ通中央緑地
北海道	芦別市	旭ヶ丘公園
青森県	弘前市	プレアデス（昴）のまちづくり
岩手県	花巻市	南部杜氏の里
秋田県	由利本荘市	陸の灯台「黄桜の里」
群馬県	伊勢崎市	子供のもり公園伊勢崎
埼玉県	飯能市	あけぼの子ども森公園
埼玉県	深谷市	中宿歴史公園・道の駅おかく
東京都	足立区	大門自然プチテラス
東京都	葛飾区	黄さんと矢切の渡しの「柴又公園」
東京都	江戸川区	平井駅通りふれあい道路
神奈川県	横浜市	入江川せせらぎ緑道
神奈川県	横浜市	いたち川・稲荷森の水辺
新潟県	新潟市	白山公園「燕喜館」
石川県	加賀市	大聖寺川ふるさとの川
福井県	大野市	元町会館（七間通り）
山梨県	身延町	身延駅跡しよういん通り
愛知県	田原市	旭町はなとき通り
三重県	四日市市	水と緑のせせらぎ広場
滋賀県	近江八幡市	上の湧水の里
京都府	亀岡市	祭にであう道づくり
大阪府	吹田市	水と緑のプロムナード
兵庫県	姫路市	手柄山中央公園
兵庫県	芦屋市	仲ノ池緑地
兵庫県	香美町	但馬高原植物園－瀬川平－
和歌山県	田辺市	ミュージアパーク・たなべ

平成 12 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市	たきかわスカイパーク★H27 大賞
岩手県	盛岡市	仙北西地区自転車歩行者道ネットワーク みちくさ通り 外5路線の駅おがち「小町の郷」
秋田県	湯沢市	せせらぎこみち
福島県	郡山市	前沢田家集落
群馬県	高崎市	ハーブの泉
千葉県	館山市	館山駅オアシスロード、西口なぎさ広場、夕映え通り
東京都	大田区	蒲田駅東口（区役所前本通り）
東京都	足立区	古岡田川緑道
東京都	葛飾区	
東京都	葛飾区	水と緑と歴史のフィールドミュージアム「曳舟川親水公園」
神奈川県	川崎市	加瀬ふれあいの広場（緊急避難場所）
新潟県	十日町市	神明水辺公園
南砺市	南砺市	桜並木の城端神明通り
石川県	加賀市	北前船の里づくり「橋立町」
福井県	若狭町	若狭街街道 熊川宿 ★H23 大賞
長野県	飯田市	りんご並木 ★H20 大賞

平成 9 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	伊達市	まれふふれあい公園
岩手県	遠野市	遠野浄化センター
岩手県	宮古市	リバーパークにいさと
岩手県	洋野町	大野村産業デザインセンター★H19 大賞
秋田県	八郎潟町	せせらぎのある公園
山形県	小国町	白い森オートキャンプ場
埼玉県	蕨市	中山道ふれあい広場
埼玉県	神川町	金鑽清流公園
東京都	品川区	大森貝塚遺跡庭園
東京都	世田谷区	ふれあいの水辺（北沢川緑道）
東京都	江戸川区	左近川親水緑道
神奈川県	横浜市	舞岡公園
神奈川県	横浜市	和泉川「東山の水辺」
富山県	朝日町	ハールバレーおがわ
南砺市	南砺市	夢想の郷
石川県	白山市	獅子吼山麓の苑
福井県	勝山市	桜づつみ整備事業
福井県	大野市	道の駅「象潟」ねむの丘
岐阜県	関市	津井谷ふるさと砂防公園
静岡県	静岡市	駿府城二之丸東御門
愛知県	設楽町	つぐ高原グリーンパーク
三重県	津市	マリナー河芸
京都府	亀岡市	水鳥のみち
大阪府	柏原市	アクロロードかきわら
兵庫県	養父市	福定親水公園
鳥取県	境港市	水木しげるロード ★H21 大賞
滋賀県	日野町	黒坂ファコふれあい公園
滋賀県	奥出雲町	せせらぎの里 砂田川
岡山県	高梁市	風の舞台「石の風ぐるま」
広島県	三原市	やはた川自然公園
高知県	高知市	追手前公園地下駐輪場
高知県	四万十町	木の香る道づくり
福岡県	大川市	メロディロード
佐賀県	東与賀町	干潟ギャラリー
長崎県	長崎市	長崎公園
長崎県	波佐見町	やきもの公園
熊本県	八代市	砥崎の河原
熊本県	長洲町	西の正徳水路
宮崎県	美郷町	甍した新倉院
沖縄県	伊弉名村	尚円王御坐公園

平成 10 年度		
都道府県	市区町村	件名
北海道	札幌市	ポプラ通中央緑地
北海道	芦別市	旭ヶ丘公園
青森県	弘前市	プレアデス（昴）のまちづくり
岩手県	花巻市	南部杜氏の里
秋田県	由利本荘市	陸の灯台「黄桜の里」
群馬県	伊勢崎市	子供のもり公園伊勢崎
埼玉県	飯能市	あけぼの子ども森公園
埼玉県	深谷市	中宿歴史公園・道の駅おかく
東京都	足立区	大門自然プチテラス
東京都	葛飾区	黄さんと矢切の渡しの「柴又公園」
東京都	江戸川区	平井駅通りふれあい道路
神奈川県	横浜市	入江川せせらぎ緑道
神奈川県	横浜市	いたち川・稲荷森の水辺
新潟県	新潟市	白山公園「燕喜館」
石川県	加賀市	大聖寺川ふるさとの川
福井県	大野市	元町会館（七間通り）
山梨県	身延町	身延駅跡しよういん通り
愛知県	田原市	旭町はなとき通り
三重県	四日市市	水と緑のせせらぎ広場
滋賀県	近江八幡市	上の湧水の里
京都府	亀岡市	祭にであう道づくり
大阪府	吹田市	水と緑のプロムナード
兵庫県	姫路市	手柄山中央公園
兵庫県	芦屋市	仲ノ池緑地
兵庫県	香美町	但馬高原植物園－瀬川平－
和歌山県	田辺市	ミュージアパーク・たなべ

福島県	二本松市	智恵子の杜公園
栃木県	壬生町	舟町通り
埼玉県	春日部市	竪穴式住居広場（内牧公園）
埼玉県	富士見市	水子貝塚公園
千葉県	市川市	内匠堀プロムナード
東京都		

岡山県	岡山市	表町おかみさん会による中心市街地活性化の取り組み
山口県	下関市	「海峡花通り」下関花いっぱい計画
愛媛県	大洲市	やすらぎの水辺づくり
福岡県	北九州市	市民参加の川づくり「柳川ルネッサンス計画」

平成 17 年度

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市	旭川市旭山動物園
山形県	上市市	武家屋敷通り整備事業
東京都	江戸川区	一之江ひだまり公園
静岡県	三島市	三島市街中がせせらぎ事業 ★H23 大賞
愛知県	岡崎市	新しい公園づくりのカタチ「なのはな公園」
山口県	宇部市	中央町三丁目地区まちなか再生事業
山口県	萩市	萩博物館
大分県	日田市	親水施設 台霧の瀬

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	二セコ町	二セコ花フェスタ綺羅街道
福島県	南会津町	花の御宿の里づくり
茨城県	日立市	住民発案による公園の管理と希少淡水魚「イトヨ」の保護 ★H25 大賞
千葉県	長生村	美しい水辺の回復づくり
岐阜県	中津川市	住民総出の花づくり
愛知県	新城市	[やすらぎの心が通う四季のまち] づくり活動
大阪府	寝屋川市	1級河川寝屋川の再生と市民活動・まちづくり
山口県	山口市	地域通貨「フシノ」を活用した流域連携づくり
徳島県	徳島市	川を活かした魅力的なまちづくりを目指して ★H25 大賞
徳島県	阿南市	阿南光のまちづくり事業
福岡県	福岡市	博多湾にみんなで夢の松原を！ ★H27 大賞
熊本県	西原村	道路清掃による村づくり

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	洞爺湖町	湖畔通り
北海道	京極町	ひきだし公園
青森県	黒石市	こみせ
秋田県	仙北市	武家屋敷
山形県	上市市	榎下宿
福島県	下郷町	大内宿
栃木県	栃木市	巴波川沿川家並
栃木県	足利市	足利学校・ばんな寺参道のまちなみ修景
群馬県	前橋市	広瀬川河畔緑地緑道
千葉県	香取市	小野川周辺の町並
東京都	足立区	防災路地緑化
東京都	江戸川区	小松川境川親水公園
東京都	府中市	府中市郷土の森
東京都	国分寺市	お鷹の道遊歩道
神奈川県	横浜市	ライトアップ・ヨコハマ
神奈川県	川崎市	ニヶ領用水（宿河原線）
神奈川県	秦野市	水無川緑地
長野県	塩尻市	奈良井宿の家並み
新潟県	上越市	高田の雁木
富山県	高岡市	銅器のまち金屋町通り
愛知県	豊田市	塩の道・三州足助の町並み
三重県	亀山市	東海道関宿の町並み
滋賀県	長浜市	ながはま御坊表参道
滋賀県	近江八幡市	八幡堀
滋賀県	東近江市	五箇荘町金堂
滋賀県	高岡町	雨森
兵庫県	神戸市	北野町山本通
鳥取県	倉吉市	土蔵造りの家並
島根県	津和野町	藩政時代の街並
岡山県	岡山市	西川緑道公園
岡山県	倉敷市	倉敷市の伝統的街並
広島県	廿日市市	宮島紅葉合川庭園砂防
山口県	山口市	一の坂川ホテル護岸

徳島県	美馬市	うだつと白壁の町並
大分県	竹田市	殿町武家屋敷通り
宮崎県	日向市	美々津の歴史的街並
沖縄県	竹富町	竹富町家並

平成 18 年度

都道府県	市区町村	件名
秋田県	小坂町	明治百年通り
茨城県	日立市	市民・行政協働の手づくりピオトーブ 赤羽緑地 ★H24 大賞
岐阜県	岐阜市	長良川右岸河畔道路
静岡県	浜松市	よみがえり！みんなの豊田川
三重県	多気町	高校生のレストラン「まごの店」 ★H26 大賞
京都府	舞鶴市	海舞鶴線遊歩道整備
香川県	多度津町	多度津町再生水利用計画事業

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市	市民創作「函館野外劇」
北海道	稚内市	Wakkanai みなとコンサート
埼玉県	新座市	木もれ日がさす美しい榎木林を目指して
東京都	港区	お台場の自然環境を活かした環境教育活動
神奈川県	川崎市	多摩川エコミュージアムプランの推進 ★H29 大賞
長野県	長野市	松代文化財ボランティア会の活動
静岡県	静岡市	清水港・みなと色彩計画★H27 大賞
愛知県	名古屋市長	都会の中の里山環境再生と市民活動
大阪府	大阪市	南港生きもの育て隊アオサ取り★H22 大賞
鳥取県	鳥取市	鹿野祭りの似合う街づくり★H22 大賞
徳島県	吉野川市長	美郷の「宝」を継承！
徳島県	東みよし町	ぶぶるのパークみかもサア〜！やらんで町おこし
長崎県	五島市長	島民手づくり展覧台
大分県	大分市長	“かんだん”みなとまちづくり★H29 大賞

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	沼田町	ほたるの里
北海道	盛岡市長	御所湖広域公園
岩手県	盛岡市長	黒川清流公園
東京都	日野市長	石見銀山御料・大森の町並み
島根県	大田市市長	土師ダムスポーツランド
広島県	安芸高田市長	白壁の町並み
山口県	柳井市長	木輿と白壁の町並み
愛媛県	内子町市長	野村ダム公園
愛媛県	西予市長	春野町アジサイ街道
高知県	高知市長	

平成 19 年度

都道府県	市区町村	件名
福島県	桑折町	奥州街道・羽州街道逸分
東京都	稲城市	上谷戸親水公園
東京都	町田市	町田市公共下水道本町田2号雨水幹線
兵庫県	養父市長	道の駅ようか但馬蔵
島根県	津和野町市長	本町・祇園丁通石畳通り
愛媛県	松山市市長	松山ロープウェー街
福岡県	太宰府市長	国博通り

地域活動部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	室蘭市長	文化も発信できる港まちづくり
茨城県	行方市長	霞ヶ浦湖畔保全および環境美化活動
新潟県	村上市市長	黒塀プロジェクト ★H25 大賞
静岡県	静岡市長	大道芸ワールドカップ in 静岡
福井県	南越前町市長	アカタン砂防歴史遺産利活用
大阪府	和泉市長	ひつじのいる河川敷が生み出す地域コミュニティ

兵庫県	赤穂市長	あこう絵マップコンクール
兵庫県	篠山市市長	丹波ゆかりの赤米栽培を通じた公園づくり
福岡県	北九州市市長	門司港レトロ地区の観光振興・地域活性化 ★H28 大賞

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	岩見沢市長	利根別川千本桜並木道
岩手県	盛岡市長	材木町コミュニティ道路
岩手県	洋野町市長	大野村産業デザインセンター
群馬県	みなかみ町市長	旧三国街道須川宿理
山梨県	甲斐市長	信玄堤
長野県	南木曾町市長	妻籠宿の家並
愛知県	常滑市長	やきもの散歩道内土管坂
広島県	広島市長	並木通り
広島県	尾道市長	島ごと美術館
愛媛県	西条市長	アクアトピア（西条市公共下水道雨水観音水幹線）
宮崎県	宮崎市長	後田川緑道

平成 20 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	足寄町	あなたの足跡残します
宮城県	東松島市長	「野蒜築港跡」を活用した地域活動
東京都	世田谷区	地域で創る、花いっぱい、トンボの飛び交う 憩いの公園
東京都	武蔵野市長	都立井の頭恩賜公園
三鷹市長		（開園 100 周年に向けての取組み）
長野県	上田市市長	別所温泉大湯地区ふれあいロード
静岡県	浜松市長	流域のみんなで洪水防止年間川水辺再生まちづくり
愛知県	名古屋市長	なごや東山の森づくり
兵庫県	神戸市長	湊川隧道保存友会の会
兵庫県	神戸市長	獅子ヶ池周辺里山整備・保全事業
兵庫県	宝塚市長	中山台コミュニティ美しい自然のなかでの暮らし
広島県	広島市長	可部駅西口広場の整備をきっかけとしたまちづくり
愛媛県	愛南町市長	トレッキング・ザ・空海あいなん
福岡県	北九州市市長	板櫃川水辺の乗校

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
新潟県	長岡市長	表町の小さな試み
長野県	飯田市長	りんご並木

平成 21 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市長	世代と世代をつなぐ架け橋「旭橋」
北海道	紋別市長	国登録有形文化財旧上栗別駅通所歴史といで湯の「いいざか温泉」まちづくり活動
東京都	調布市長	22 世紀の都市の森づくり
新潟県	長岡市長	山古志「花々とともに進む心の復興」
新潟県	長岡市長	小さなムラにある大きな希望
富山県	富山市長	回船問屋群のある街並み富山市岩瀬のまちづくり
長野県	飯山市市長	菜の花による地域活性化（菜の花公園周辺祭り街道と自然保護）
静岡県	浜松市長	希少種の保全と里山の復元を通じて自然と人間の共生を目指す
滋賀県	高島市長	未来へつなぐ清水と緑の郷づくり
奈良県	生駒市長	人によさしい良好な住環境の創生に向けて
広島県	尾道市長	尾道みなとまちづくり
徳島県	小松島市長	みなとオアシス交流広場
香川県	高松市長	むれ源平石あかりロード
福岡県	大野城市市長	どんぼの森公園
大分県	日田市長	「水郷ひた」観光に寄与した花月川の川づくり（千年あかり） ★H27 大賞

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
茨城県	下妻市長	花と1万人の会「ちょっと素敵なまちづくり」
鳥取県	境港市長	水木しげるロード

平成 22 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	北広島市長	支えあいの地域づくり
北海道	木古内町市長	威風丸の眠るサラキ峠の交流観光拠点づくり
宮城県	仙台市長	将監沼の自然とふれあいを育む
東京都	町田市長	大戸源流で森づくり（都民協働で公園予定地を活性化！）
神奈川県	平塚市長	馬入・光と風の花づつみ
長野県	上田市長	北国街道柳町街並みを生かしたまちづくり
新潟県	十日町市長	大地の芸術祭後妻有アートトリエンナーレ ★H27 大賞
新潟県	津南町他	越後高田町家三昧（高田の町家を生かしたまちづくり）
新潟県	上越市長	菅根木観光ボランティア部（地元の良いさを中学生が伝える活動）
新潟県	佐渡市長	空芯菜の水耕栽培を活用した地域活性化に向けた取組
岐阜県	恵那市長	歴史ある門前町谷汲の再生を目指して
愛知県	西尾市長	流域のみんなでつくった公園「つるしろふれんどばーく」
三重県	伊勢市長	伊勢河崎のまちづくり町並みと川を生かしたまちづくり★H30 大賞
京都府	宮津市長	大手川河川改修事業に伴う魅力的な市街地の再生
大阪府	吹田市長	歴史的古民家の再生及び地域活動拠点としての利活用
大阪府	柏原市長	桜の龍田古道の復活
奈良県	高取町市長	讃州井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み
島根県	松江市市長	関川井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み
愛媛県	新居浜市長	道から始める「新しい公共」のまちづくり
佐賀県	白石町市長	40 年ぶりに復活した縫ノ池湧水の保全と地域づくり
熊本県	天草市長	ホテルの里づくり（ホテルの里できらめく☆城河原☆）
沖縄県	本部町	備瀬のフクギ並木

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
愛知県	犬山市市長	犬山城下町地区のまちづくり
大阪府	大阪市市長	南港生きもの育て隊アオサ取り
鳥取県	鳥取市長	鹿野祭りの似合う街づくり

平成 23 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	えりも町	えりもの地域資源の掘りおこしと活用 ～猿留山道を中心に～
栃木県	那須町	災害復旧後の河川敷及び堤防を利用した地域活性化事業
東京都	江戸川区	野の川の再生「清流よ永遠なれ」
神奈川県	横浜市	流域学習・流域防災拠点を目指す 鶴見川駒岡河川
新潟県	三条市長	三条市民と大学の協働による小さな里山づくり
新潟県	南魚沼市長	三国街道塩沢宿 牧之通り（雪国の歴史と文化のまちづくり）
岐阜県	御嵩町	中山道「御坂宿」景観修景プロジェクト ～賑わいと誇りの持てるまちづくりをめざして～
愛知県	春日井市長	市民が創る緑の街道愛岐トンネル群 ～廃線トンネル再生～
山口県	岩国市長	蘇った歴史の道岩国往来★H30 大賞
愛媛県	西条市長	「水」と「芸術文化」でまちづくりと人づくり

大分県	中津市長	山国川発中津干潟 水でつながる自然と文化と私たち
宮崎県	日南市長	堀川運河の歴史と伝統を活かしたまちづくり

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
静岡県	三島市長	ガーデンシティみしまプロジェクト
福井県	若狭町	若狭鯖街道熊川宿
広島県	東広島市長	酒蔵のあるまち並み
大分県	豊後高田市長	豊後高田昭和の町

平成 24 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	上士幌町	旧国鉄土幌線の文化遺産を活用したまちづくり
秋田県	大館市長	釈迦内上中通り「親水公園」（泥沼再生）
千葉県	柏市長	「市民で育てる 100 年の森」、こんぶくる池公園
東京都	江戸川区	地域で育てよう桜の文化 ～日本一の桜名所づくり～
長野県	安曇野市長	三角島ふるさとの森プロジェクト ～水と緑の市民の森をめざして～
岐阜県	各務原市長	北川運河水辺再生への挑戦（魅力あがりをめざして～
静岡県	御前崎市長	地域資源の再利用で環境美化
愛知県	清須市長	庄内川の水辺環境を活かした官民協働のまちづくり
三重県	名張市長	季節を彩るおもてなしを ～名張市旧細川邸「やなせ宿」の取組～
徳島県	徳島市長	万代中央ふ頭（水辺のコミュニティスペース） ★H29 大賞
香川県	東かがわ市長	讃州井筒屋敷を拠点とした歴史ある引田まち並み
高知県	梼原町	匠が巧みに未来を拓く ～住民主導のまちづくり～
長崎県	島原市長	噴火災害からの復興「安中・夢計画」
宮崎県	都城市	森づくりから風土づくりへ大淀川流域住民プロジェクト
鹿児島県	姶良市長	豊かな風土を後世へ（錦江湾富干潟）
沖縄県	沖縄市長	災害を乗り越え、地域コミュニティ活動の拠点となった歴史と伝統の越来水辺公園

大賞部門

都道府県	市区町村	件名
茨城県	日立市長	人と自然が共存したピオトーブ赤羽緑地
広島県	竹原市長	歴史と文化が薫る町並み

平成 25 年度

一般部門

都道府県	市区町村	件名
北海道	旭川市長	美瑛川ささと川づくり～未来を担う子供達に誇れる「ふるさと」をつくらう～
山形県	鶴岡市長	商店街「みち広場」の整備と運営による賑わいづくり～デイ/ザール、ナイト/ザール、夢やたい「足尾の山に 100 万本の木を植えよう！」官民連携による緑化活動
栃木県	日光市長	道すろ我々の郷土を！伝えよう 100 年後の子ども達へ！
新潟県	長岡市長	「越後みしま竹あかり街道」
長野県	駒ヶ根市長	天竜川を次世代に引き継ぐ「天竜川川ゆめ会議」
三重県	伊勢市長	舟参宮の再興いにしへの川みなとに賑わいをつくる
和歌山県	和歌山市市長	「水軒堤防の再生」と「市民の公園の実現」

香川県	宇多津町	人との繋がりを広め、古街の再生を 〜うたづの町家とおひなさん〜
福岡県	八女市	暮らしを継承する八女福岡の町家 再生と地域活性化
長崎県	諫早市	高来町の魅力再発見！〜本明川干 陸地の利活用〜
熊本県	熊本市	川で生まれて 川で育てて 川で生き る〜水守のいる町 川尻（緑川水系 加勢川）〜
熊本県	阿蘇市	道の駅を核とした地域振興〜道の 駅の役割と住民とのネットワーク 構築〜
大分県	中津市	山国川奇譚〜鶴市花傘鉾神事保 存・伝承事業〜
宮崎県	西都市	記憶の道〜地域の宝をつなぎ心 を育む〜
沖縄県	国頭村	やんばる奥川の自然環境共生型地 域づくり

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
福岡県	会津若松市		通りの地域資源を活かした「大正 浪漫調」のまちづくり
長野県	長野市		城下町松代に学び、城下町松代を 育む
三重県	伊勢市		「船参宮の再興が過疎地域を担う」 もり・かわ・うみを育むふるさとの 流域づくり
山口県	山口市		

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市		“空の波打ち際”の創造〜大空に 一番近いまちづくり〜
東京都	江戸川区		葛西親水四季の道
新潟県	十日町市		大地の芸術祭越後妻有アートリエンナーレ
静岡県	静岡市		清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市		竹の径・かぐやのタペ
福岡県	福岡市		Eコシティ福岡をめざして「水と 緑とまちづくり」
大分県	日田市		市民の手づくりによる賑わいの創出 〜水郷ひた豆田地区（千年あかり）〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市		小樽雪あかりの路
三重県	伊勢市		伊勢河崎・町並みと川を生かした まちづくり〜伊勢河崎商人館を 核とした暮らしのデザイン〜
山口県	岩国市		蘇った歴史の道 岩国往來

令和元年度

一般部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市		函館湾岸価値創造プロジェクト 〜地域遺産を活用した地域再生の 取組〜
北海道	帯広市		帯広まちなか歩行者天国〜市民 がづくり・市民が楽しみ・市民が 支えるオビヒロコトゲン〜
福島県	広野町		震災からの復興を世界へ発信！ 〜「ふくしま浜街道」を子供たち とともに〜
新潟県	新潟市		嫁入り船復活プロジェクト「水郷 の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市		水の都おおがき舟下り・たらい舟 川で遊び、川に学び、川と暮らす「お とがワ！ンダーランド」
京都府	綾部市		市民が守り育てるバラ園
大阪府	八尾市		久宝寺寺内町みんなで作る燈路ま つり
奈良県	下市町		みんなで取り組む、薬草とハーブ のむらづくり
山口県	防府市		佐波川の新しい空間 そして未来 へ！〜小野水辺の乗校〜
徳島県	徳島市		希少種保護をきっかけとした人工 海浜への愛着心育成〜インフラ 『愛』もあわせて造成〜
徳島県	三好市		地域の活動でよみがえった「相谷」 の横絵からくり舞台

山形県	西川町	月山志津温泉雪旅籠の灯り〜雪は宝〜
千葉県	市原市	養老桜とアートの小径プロジェクト （文化と芸術の里づくり）
福島県	会津若松市	会津・阿賀川における「川に遊び、 川に学ぶ」を次の世代へ
	喜多方市	
	会津坂下町	
	湯川村	
	会津美里町	
岐阜県	飛騨市	レールマウンテンバイク [Gattan Go!!]〜自転車とレールで風になる〜
岐阜県	美濃市	美濃和紙あかりアート展
京都府	福知山市	「雲原砂防イベント」（よみがえれ 地域の力「探訪 雲原砂防」）
京都府	長岡京市	京都おとくに地域の情報発信と魅 力ある街づくり
島根県	出雲市	子ども達が取り組む河川環境保全 活動から始まる地域づくり 〜斐伊川・神戸川流域環境マップ づくり〜
	雲南市	
	奥出雲町	
	飯南町	
岡山県	玉野市	宇野港を舞台とした玉野の賑わいづくり 〜UNOICHI 海が見える港のマルシェ〜
徳島県	三好市	地域の駅から世界の大步危駅へ
大分県	日田市	上下流の人々をつなぐ筑後川源流 の保全活動〜檜樹交流で下釜ダ ム湖のある地域を心の故郷へ〜
大分県	豊後高田市	花とアートの絆「香々地」〜長崎 鼻を守るため海と花の景観を創出〜
宮崎県	宮崎市	大塚台団地の里山再生〜荒れ果 てた都市部の里山再生〜
宮崎県	延岡市	川坂温泉を生かした地域おこし 〜露堤とともに歩む〜
宮崎県	串間市	旧吉松家住宅を中心とした大正ロ マンのまちづくり〜レトロ路面 電車でまちをつなぐ〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市		古き良きものを守る〜国境の街 稚内 の歴史的建造物の保存とまちづくり〜
岩手県	一関市		「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域 の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市		石巻南浜津波復興祈念公園におけ る市民の伝承活動

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市		古き良きものを守る〜国境の街 稚内 の歴史的建造物の保存とまちづくり〜
岩手県	一関市		「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域 の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市		石巻南浜津波復興祈念公園におけ る市民の伝承活動

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
茨城県	古河市	渡良瀬遊水地の未来に向けて	100年の景観づくり「枝垂れ桜の 咲く里への回り道」
栃木県	栃木市		
	小山市		
	野木町		
群馬県	板倉町		
埼玉県	加須市		
新潟県	糸魚川市		
静岡県	静岡市		うしづま水辺の乗校 子供達のたくさ ん笑顔、オクシズの魅力アップを目 指すかのがわ風のテラス
静岡県	沼津市		須磨ニュータウン周辺の森を整備 し、癒しの森（場）づくり
兵庫県	神戸市		坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語 住民自治で創る川西のまちづくり〜 1200人を支え、100人が働き、170 人が関わり、30万人が訪れる郷〜
兵庫県	赤穂市		重信川河口域の湿地環境保全 〜高校生の取り組み〜
広島県	三次市		水辺空間を活かしたまちづくり〜 番田河原の利活用と地域の連携等〜
愛媛県	松山市	球磨川のはとりに咲くツクシイバラ 〜100年後の人々に届けたい〜	河津桜に夢をのせて〜浦々をつ なぐピンクの響〜
	松前町		
福岡県	田川市		
熊本県	錦町		
大分県	津久見市		
大分県	九重町		
沖縄県	名護市		

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	小樽市		小樽雪あかりの路
三重県	伊勢市		伊勢河崎・町並みと川を生かした まちづくり〜伊勢河崎商人館を 核とした暮らしのデザイン〜
山口県	岩国市		蘇った歴史の道 岩国往來

令和元年度

一般部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市		函館湾岸価値創造プロジェクト 〜地域遺産を活用した地域再生の 取組〜
北海道	帯広市		帯広まちなか歩行者天国〜市民 がづくり・市民が楽しみ・市民が 支えるオビヒロコトゲン〜
福島県	広野町		震災からの復興を世界へ発信！ 〜「ふくしま浜街道」を子供たち とともに〜
新潟県	新潟市		嫁入り船復活プロジェクト「水郷 の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市		水の都おおがき舟下り・たらい舟 川で遊び、川に学び、川と暮らす「お とがワ！ンダーランド」
京都府	綾部市		市民が守り育てるバラ園
大阪府	八尾市		久宝寺寺内町みんなで作る燈路ま つり
奈良県	下市町		みんなで取り組む、薬草とハーブ のむらづくり
山口県	防府市		佐波川の新しい空間 そして未来 へ！〜小野水辺の乗校〜
徳島県	徳島市		希少種保護をきっかけとした人工 海浜への愛着心育成〜インフラ 『愛』もあわせて造成〜
徳島県	三好市		地域の活動でよみがえった「相谷」 の横絵からくり舞台

宮崎県	延岡市	ふるさとへの熱い思いが奇跡の堤防を産んだ 国場川こいのぼりまつり〜少年 に夢を、青年に希望を、お年寄りに 誇りを…そんな街に住みたい！〜
沖縄県	那覇市	

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
茨城県	日立市		助川山市民の森 ドングリの森づくり
福岡県	北九州市		歴史と海峽を活かしたまちづくり 〜門司港レトロ〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市		古き良きものを守る〜国境の街 稚内 の歴史的建造物の保存とまちづくり〜
岩手県	一関市		「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域 の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市		石巻南浜津波復興祈念公園におけ る市民の伝承活動

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	稚内市		古き良きものを守る〜国境の街 稚内 の歴史的建造物の保存とまちづくり〜
岩手県	一関市		「骨寺村荘園遺跡」等の保全と地域 の活性化を目指す活動
宮城県	石巻市		石巻南浜津波復興祈念公園におけ る市民の伝承活動

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
茨城県	古河市	渡良瀬遊水地の未来に向けて	100年の景観づくり「枝垂れ桜の 咲く里への回り道」
栃木県	栃木市		
	小山市		
	野木町		
群馬県	板倉町		
埼玉県	加須市		
新潟県	糸魚川市		
静岡県	静岡市		うしづま水辺の乗校 子供達のたくさ ん笑顔、オクシズの魅力アップを目 指すかのがわ風のテラス
静岡県	沼津市		須磨ニュータウン周辺の森を整備 し、癒しの森（場）づくり
兵庫県	神戸市		坂越浦の礎を築いた北前船廻船物語 住民自治で創る川西のまちづくり〜 1200人を支え、100人が働き、170 人が関わり、30万人が訪れる郷〜
兵庫県	赤穂市		重信川河口域の湿地環境保全 〜高校生の取り組み〜
広島県	三次市		水辺空間を活かしたまちづくり〜 番田河原の利活用と地域の連携等〜
愛媛県	松山市	球磨川のはとりに咲くツクシイバラ 〜100年後の人々に届けたい〜	河津桜に夢をのせて〜浦々をつ なぐピンクの響〜
	松前町		
福岡県	田川市		
熊本県	錦町		
大分県	津久見市		
大分県	九重町		
沖縄県	名護市		

令和元年度

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	函館市		函館湾岸価値創造プロジェクト 〜地域遺産を活用した地域再生の 取組〜
北海道	帯広市		帯広まちなか歩行者天国〜市民 がづくり・市民が楽しみ・市民が 支えるオビヒロコトゲン〜
福島県	広野町		震災からの復興を世界へ発信！ 〜「ふくしま浜街道」を子供たち とともに〜
新潟県	新潟市		嫁入り船復活プロジェクト「水郷 の花嫁さんは船で行く」
岐阜県	大垣市		水の都おおがき舟下り・たらい舟 川で遊び、川に学び、川と暮らす「お とがワ！ンダーランド」
京都府	綾部市		市民が守り育てるバラ園
大阪府	八尾市		久宝寺寺内町みんなで作る燈路ま つり
奈良県	下市町		みんなで取り組む、薬草とハーブ のむらづくり
山口県	防府市		佐波川の新しい空間 そして未来 へ！〜小野水辺の乗校〜
徳島県	徳島市		希少種保護をきっかけとした人工 海浜への愛着心育成〜インフラ 『愛』もあわせて造成〜
徳島県	三好市		地域の活動でよみがえった「相谷」 の横絵からくり舞台

茨城県	筑西市	鬼怒川の荒れた河川敷をお花畑 に！交流の場に！〜お花畑から 広がるつながりの輪〜
東京都	小平市	花と緑と笑顔にあふれる街づくり 〜こだいらグリーンロード〜
石川県	七尾市	和倉温泉まちなか賑わい再生と景観づくり
岐阜県	郡上市	清流長良川漁場の再生への取り組み
滋賀県	東近江市	東近江市尻無町「水源の森」〜いに しえの「長谷堀り抜き」を後世に…〜
京都府	長岡京市	商店街から発信する住民主体のシ ティプロモーションモデル
福井県	大野市	桜が教えてくれたカタクリで地域づくり
鳥取県	琴浦町	鳴り石の浜を舞台にしたまちの活 性化プロジェクト
山口県	下関市	協働による花と歴史と安らぎの郷づくり
佐賀県	鹿島市	酒蔵とともに歩むまちづくり
長崎県	西海市	道路美文化活動から始まった地域お こし〜廃校グラウンドが環境農 園に生まれ変わった！〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市		“空の波打ち際”の創造〜大空に 一番近いまちづくり〜
東京都	江戸川区		葛西親水四季の道
新潟県	十日町市		大地の芸術祭越後妻有アートリエンナーレ
静岡県	静岡市		清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市		竹の径・かぐやのタペ
福岡県	福岡市		Eコシティ福岡をめざして「水と 緑とまちづくり」
大分県	日田市		市民の手づくりによる賑わいの創出 〜水郷ひた豆田地区（千年あかり）〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市		“空の波打ち際”の創造〜大空に 一番近いまちづくり〜
東京都	江戸川区		葛西親水四季の道
新潟県	十日町市		大地の芸術祭越後妻有アートリエンナーレ
静岡県	静岡市		清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市		竹の径・かぐやのタペ
福岡県	福岡市		Eコシティ福岡をめざして「水と 緑とまちづくり」
大分県	日田市		市民の手づくりによる賑わいの創出 〜水郷ひた豆田地区（千年あかり）〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	滝川市		“空の波打ち際”の創造〜大空に 一番近いまちづくり〜
東京都	江戸川区		葛西親水四季の道
新潟県	十日町市		大地の芸術祭越後妻有アートリエンナーレ
静岡県	静岡市		清水港・みなと色彩計画
京都府	向日市		竹の径・かぐやのタペ
福岡県	福岡市		Eコシティ福岡をめざして「水と 緑とまちづくり」
大分県	日田市		市民の手づくりによる賑わいの創出 〜水郷ひた豆田地区（千年あかり）〜

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	登別市		奇跡の湿原を次世代へ〜キウシ ト湿原の保全と活用〜
岩手県	陸前高田市		桜ライン311〜未来へのまちづくり〜
山形県	新庄市		新庄市エコロジーガーデン〜先 人が築いた歴史を次の世代へ〜
茨城県	鹿嶋市		「鹿嶋神の道」づくり
茨城県	神栖市		不法投棄されていた土地を地元の手 で憩いの場に！夢のひろばづくり
栃木県	足利市		足利の魅力再発見！〜高校生の ロケツアーリズム〜
栃木県	日光市		日本の近代化を支えた足尾の産業 遺産等を活用した地域おこし
埼玉県	鴻巣市		人もコウノトリも優めるふるさと鴻 巣づくり〜つたえよう豊かな自然 環境を未来の子どもたちへ！〜
神奈川県	横浜市		地域でつくるエキコンの賑わいと キレイなまち鴨居
新潟県	関川村		羽越水郷の教訓を伝える「えちご せきかわ大したもん蛇まつり」
三重県	多気町		人々の生活とつながりを育む河川〜 佐奈川を美しくする会の取り組み〜
京都府	南丹市		せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり
大阪府	大阪市		密集市街地の小さな広場を活用し た地域防災力向上に向けた挑戦。
広島県	広島市		身近な自然に気づき、川と始める川から 始まるまちづくり〜川に近づき、川を 利用、川で遊び、美しい川を創る〜
徳島県	美馬市		カヤックで目指す四国のまほろば 〜吉野川河畔ふれあい広場〜
愛媛県	松山市		We Love 石手川 河川大清掃〜 河川環境改善による四国最大の親 水空間の創出〜
高知県	四万十市		流域住民主体で四万十川の環境保 全と地域活性化の活動
福岡県	朝倉市		郷土の宝・財産「山田堰・堀川用水・ 水車群」を地域で守ろう

令和元年度

大賞部門	都道府県	市区町村	件名
北海道	登別市		奇跡の湿原を次世代へ〜キウシ ト湿原の保全と活用〜
岩手県	陸前高田市		桜ライン311〜未来へのまちづくり〜
山形県	新庄市		新庄市エコロジーガーデン〜先 人が築いた歴史を次の世代へ〜
茨城県	鹿嶋市		「鹿嶋神の道」づくり
茨城県	神栖市		不法投棄されていた土地を地元の手 で憩いの場に！夢のひろばづくり
栃木県	足利市		足利の魅力再発見！〜高校生の ロケツアーリズム〜
栃木県	日光市		日本の近代化を支えた足尾の産業 遺産等を活用した地域おこし
埼玉県	鴻巣市		人もコウノトリも優めるふるさと鴻 巣づくり〜つたえよう豊かな自然 環境を未来の子どもたちへ！〜
神奈川県	横浜市		地域でつくるエキコンの賑わいと キレイなまち鴨居
新潟県	関川村		羽越水郷の教訓を伝える「えちご せきかわ大したもん蛇まつり」
三重県	多気町		人々の生活とつながりを育む河川〜 佐奈川を美しくする会の取り組み〜
京都府	南丹市		せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり
大阪府	大阪市		密集市街地の小さな広場を活用し た地域防災力向上に向けた挑戦。
広島県	広島市		身近な自然に気づき、川と始める川から 始まるまちづくり〜川に近づき、川を 利用、川で遊び、美しい川を創る〜
徳島県	美馬市		カヤックで目指す四国のまほろば 〜吉野川河畔ふれあい広場〜
愛媛県	松山市		We Love 石手川 河川大清掃〜 河川環境改善による四国最大の親 水空間の創出〜
高知県	四万十市		流域住民主体で四万十川の環境保 全と地域活性化の活動

手づくり郷土賞^{ふるさと}

手づくり郷土賞



手づくり郷土賞 HP

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/>

facebook

<https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/>

お問い合わせ先

〒100-8918
東京都千代田区霞が関 2丁目1番3号
国土交通省 総合政策局公共事業企画調整課
TEL 03-5253-8111(代表)